

IPユニキャスト方式によるブロードバンド 代替に関する実証事業の調査結果（速報） ～フィールド調査関係～

－ CATVインフラによる検証

令和5年12月20日

株式会社情報通信総合研究所

1. 実証事業全体と速報の位置づけ
2. フィールド調査-CATVインフラによる検証（速報）
 - 2-1. 切替案内文書・説明会時の調査結果
 - 2-2. CATVインフラ+ローカル5Gによる検証結果
3. まとめ

(参考資料)調査C・D アンケート調査票

1. 実証事業全体と速報の位置づけ

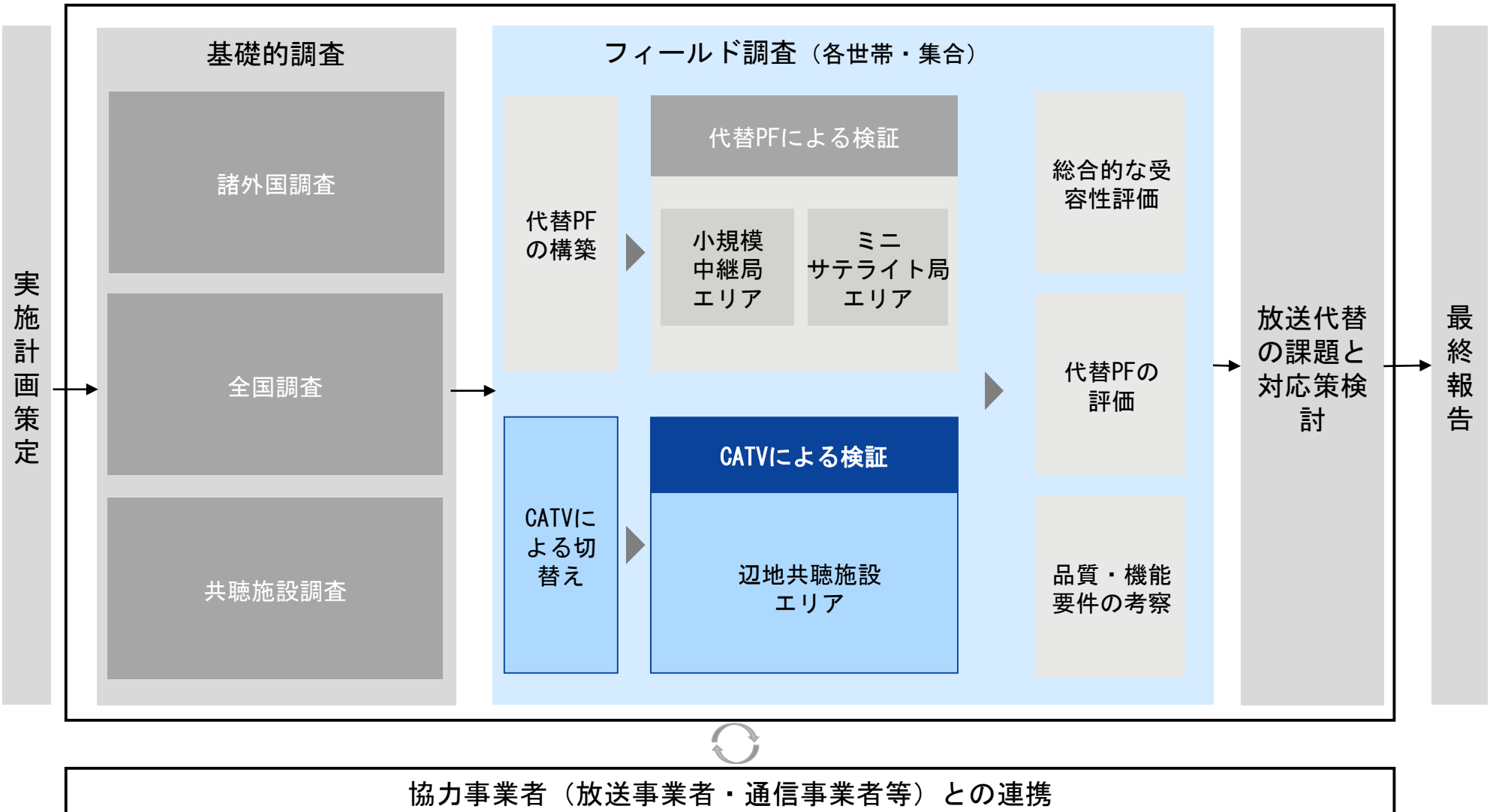
実証事業の調査項目と内容

- R5年度の実証事業として以下の調査が進行中
- 本資料ではフィールド調査のうち、CATVインフラによる調査の一部の結果を速報する

調査予定項目		内容
基礎的調査	諸外国調査 海外の放送補完・代替事例を調査	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外の放送補完、代替事例を調査 ● 対象は英・仏・米
	全国調査 放送の将来像に関する全国調査	<ul style="list-style-type: none"> ● 将来の放送に関するインターネット調査 ● サンプル数は全国を対象に12,000を予定 (フィールド調査のサンプル数を補完)
	共聴施設調査 辺地共聴施設の現状調査	<ul style="list-style-type: none"> ● 全国の自主辺地共聴施設の現状等に関する郵送調査 ● 約9,700施設を対象に調査
フィールド調査 (世帯別・集合)	ミニサテライト局・小規模中継局エリア 検証PFによる調査	<ul style="list-style-type: none"> ● 福岡県の4地域において世帯別調査、集合検証を実施 ● 代替を想定したIPユニキャスト方式の検証PFによる放送番組を視聴
	辺地共聴施設エリア CATVインフラによる調査	<ul style="list-style-type: none"> ● 茨城県及び千葉県の2地域においてCATVインフラ切替えによる世帯別調査を実施 ● 茨城県においてCATV+ローカル5Gによる集合検証を実施

本実証事業の全体像における速報の位置付け

- 本実証事業の全体像における本資料上の速報の位置付けは以下のとおり



2. フィールド調査-CATVインフラによる検証（速報）

2-1. 切替案内文書・説明会時の調査結果

2-2. CATVインフラ+ローカル5Gによる検証結果

調査C（世帯別）と調査D（集合）の調査概要と速報の範囲

- CATVインフラへの切替えに関する調査C(世帯別)では、切替え前の説明会時にアンケートを実施
- ローカル5G環境で映像視聴を体験する調査D(集合)では、検証・調査を実施し完了

調査概要

	一部実施 調査C(世帯別)	完了 調査D(集合)
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・CATVインフラによる受容性検証 ・切替え時の住民への周知方法等の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローカル5G活用可能性の検証
実施場所 (検証環境)	<p>各被験者世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段被験者が視聴するテレビで、共聴施設からCATVインフラで提供される放送番組を視聴 ・ 視聴環境は各被験者で異なる ・ テレビの操作は各被験者が実施 	<p>集合検証会場(公民館等を想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ローカル5G環境の構築や対応端末の準備など各世帯での実施は困難であるため、集合形態で検証する ・ 視聴環境は一定 ・ テレビの操作はICRが実施
放送代替手段	CATVインフラ	<p>CATVインフラ</p> <p>※ ラストワンマイルにローカル5Gを活用</p>
対象 被験者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象エリア内の世帯の代表者1名 ・ BB契約有無は問わない ・ 各地域20名程度 ・ 説明会開催時に、参加者に対するアンケートを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象エリア内の全ての住人 ・ 24名程度(常陸太田市町屋町を対象に実施)
調査手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート(定量調査) ・ ヒアリング(定性調査) <p>※1被験者あたり30分以上ヒアリング</p>	

調査C・調査Dの検証地域と協力事業者

【選定基準】

- ① 住民の組合(非営利)が設置する施設
- ② 事業に対する住民(組合員)の合意が得られる施設
- ③ 事業に対するCATV事業者の協力が得られる施設
- ④ NHK 2波、民放 5波以上の計 7波以上が揃っている施設
- ⑤ ブロードバンドサービスが提供されている施設

協力：株式会社JWAY

調査C かみふかおぎおすげ 上深荻大菅テレビ共同受信施設組合

- ・所在地：茨城県常陸太田市上深荻町
- ・世帯数：約100世帯

調査D まちや 町屋テレビ共同聴視施設組合

- ・所在地：茨城県常陸太田市町屋町
- ・世帯数：約330世帯

※ 昨年度20世帯で実証を実施

協力：株式会社広域高速ネット二九六

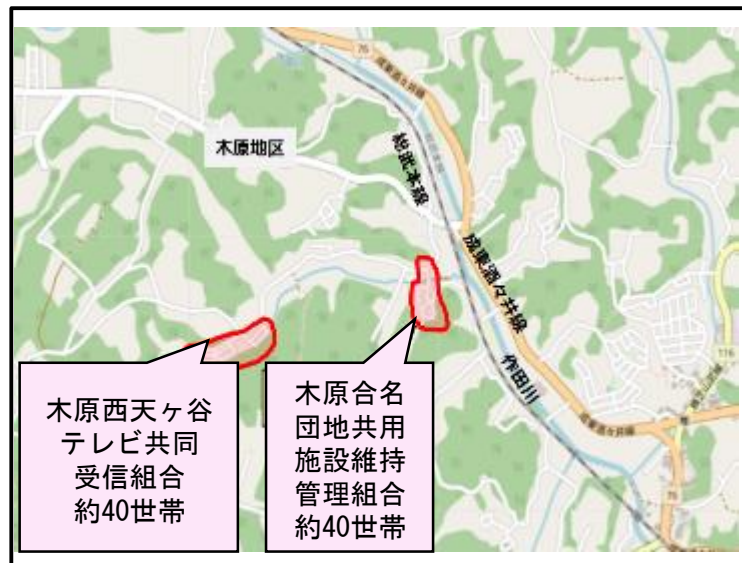
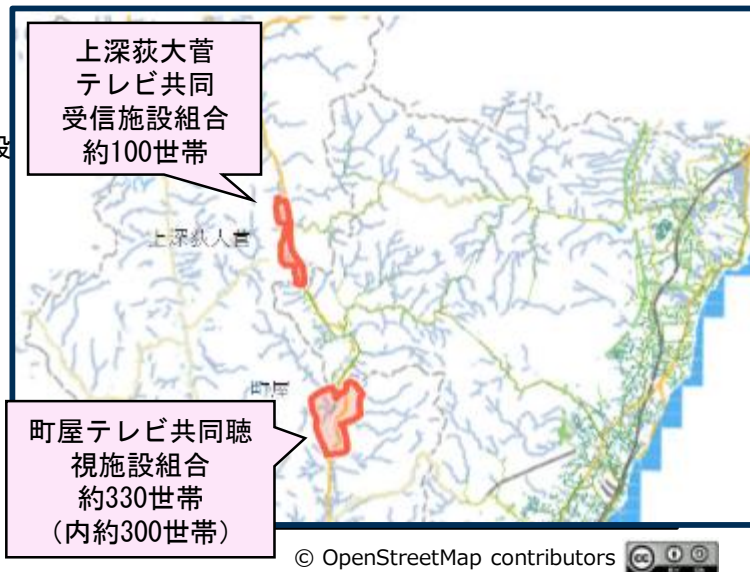
調査C きばらあいみょう 木原合名団地共用施設維持管理組合

- ・所在地：千葉県山武市木原
- ・世帯数：約40世帯

調査C きばらにし あまがや 木原西天ヶ谷テレビ共同受信組合

- ・所在地：千葉県山武市木原
- ・世帯数：約40世帯

※ 説明会及びアンケートは両エリアで実施、世帯別調査は1組合に限り実施



2. フィールド調査-CATVインフラによる検証（速報）

2-1. 切替案内文書・説明会時の調査結果

2-2. CATVインフラ+ローカル5Gによる検証結果

調査Cにおける調査内容

- 地域での切替えに際し事前に配布・実施する「案内文書」「説明会」の場で周知等のあり方に関する調査を実施した（本資料にて報告）
- 切替え後の工事や放送視聴での変化に関して世帯別に調査を実施（1月報告予定）

案内文書・説明会のあり方（本報告にて速報）

	項目	内容
1	案内文書のあり方	誰から、どのように届くとよいか
2	案内文書の理解度	案内文書を読んだか、理解できたか、不安を生じたか
3	説明会の開催日、時間帯、実施場所	辺地共聴施設エリアで説明会を実施する場合、望まれる曜日・時間帯・場所
4	会場への交通手段	地域の住民はどのような交通手段で参加したか、交通手段のあり方に検討は必要か
5	説明会への参加理由	説明会への参加理由（なぜ参加したのか）
6	説明会の理解度	説明会の内容に対する理解度
7	説明会の開催方法	説明会で望まれる開催方法（対面、集合形式、個別訪問）

切替えに対する受容性（調査完了→集計中）

	項目	内容
1	共聴施設及び切替えへの認識	不安や課題の認識、切替えにより良かったこと・不満なこと、工事で気になったこと、費用の考え方
2	将来の放送のあり方（参考意見）	放送機能（番組表、字幕、録画等）の重要性、災害時の情報の入手方法
3	総合評価	切替えに対する視聴面・機能面の評価、代替全体に対する評価、CATV事業者に対する期待

調査C 検証地域の状況

- 調査結果を読み解くにあたり、調査Cでは検証地域ごとに辺地共聴施設の現状が異なる点に注意を要する
- 上深荻では組合がCATVによる代替を意思決定済みである
- 木原合名・天ヶ谷両地区では代替の意思決定は未だしておらず、調査のため一時的にCATVに切り替える

・上深荻大菅テレビ共同受信施設組合（以下、上深荻）

- ✓ 組合は既にCATV（株式会社JWAY）による共聴施設代替を意思決定済み。
- ✓ CATV事業者はこれまでに切替え全体に関する住民向け説明会を実施。
- ✓ 説明会は【切替えの詳細】に関するもので、CATV事業者が実施すると位置付けられている。
- ✓ 説明会の案内文書はJWAY名で全世帯に【回覧】され、説明会への参加は任意。
- ✓ 【説明会への参加者】のうち協力者に対して世帯別調査が実施される。

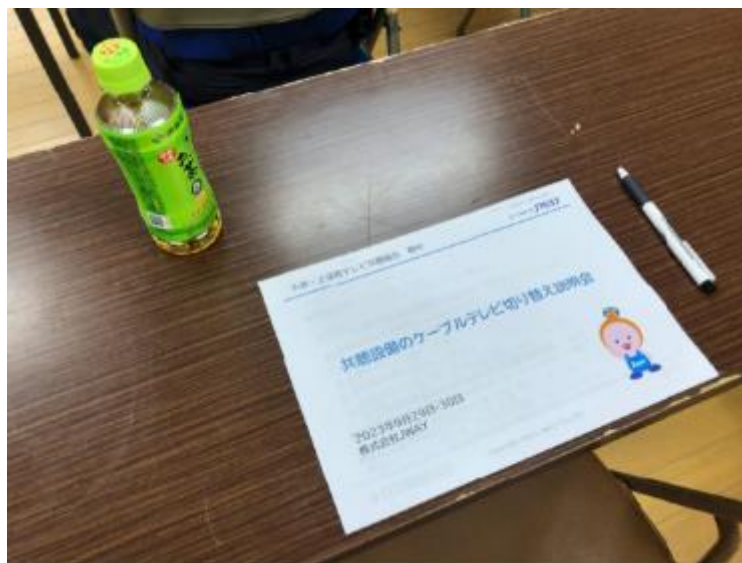
・木原合名団地共用施設維持管理組合（以下、木原合名）

・木原西天ヶ谷テレビ共同受信組合（以下、木原天ヶ谷）

- ✓ 今回の調査のために一時的にCATVに切り替えるもので、共聴施設代替の意思決定はしていない。
- ✓ 説明会は【組合長とCATV事業者】が実施し、共聴施設の現状、調査の主旨、工事の内容について説明する。
- ✓ 説明会の案内文書は全世帯に【投函】され、説明会への参加は任意。
- ✓ 【説明会の参加者】のうち協力者に対して世帯別調査が実施される。

検証地域	CATV事業者	ステータス	代替の位置付け	世帯別調査（訪問）
上深荻	株式会社JWAY	実際の切替えに際しての説明会	組合としてCATVによる代替を決定	切替え後に実施
木原合名	株式会社広域高速ネット二九六	調査のための一時的な切替えに対する説明会	調査期間のみ （終了後は共聴施設に原状復帰を予定）	なし
木原天ヶ谷				切替え後に実施

(参考) 調査C 検証地域の風景



上深荻の説明会模様

木原合名・天ヶ谷の説明会模様

(参考) 調査C 案内文書

上深沢町の皆様へ

共聴設備の切り替え説明会実施に関するご案内

爽秋の候、皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は、株式会社JWAY（以下、弊社）の事業にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

この度、弊社が上深沢町において、共聴設備の切り替えを行うこととなりました。
つきましては、対象の地区にお住まいの皆様にご説明を実施したいと思います。ご多忙かと存じますが、お誘い合わせの上、お越しく下さい。

説明会の主催：株式会社JWAY

日時：2023年9月29日 13時00分～14時00分 第一回
2023年9月29日 18時00分～19時00分 第二回
2023年9月30日 13時00分～14時00分 第三回
2023年9月30日 18時00分～19時00分 第四回

場所：上深沢大菅コミュニティセンター

説明会の内容：

- 株式会社JWAYについて
- 共聴設備の切り替え内容について
 - ・なぜ共聴施設を切り替えるのか
 - ・切り替え工事について（内容、工事日程など）
 - ・共聴設備に切り替えていただく皆様にご準備いただくこと
 - ・共聴設備切り替えの費用について
 - ・これまでのテレビ視聴との違い
 - ・テレビが映らない際にだれに相談したらいいか 等

<以上>

2023年9月吉日

天ヶ谷テレビ共同組合 組合長 [REDACTED]
株式会社広域高瀬ネット二九六

天ヶ谷テレビ共同組合員 各位

共同受信施設の切り替えに関する実証事業の説明会のご案内

拝啓 爽秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
この度、共同受信施設をケーブルテレビに切り替える実証事業に向けた説明会を開催する運びとなりました。
また、共同受信施設につきましては、設備老朽化の問題や人口減少における苦悩もあり、全国的な課題として、各地で将来的な維持管理に関する検討が進むものと考えられます。当管理組合においても、今回の実証事業を契機に、今後の共同受信施設の維持・運営について検討して参ります。
つきましては、下記の通り、説明会を開催いたしますので、ご多忙中の折とは存じますが、何とぞお誘い合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 日時：2023年10月1日（日） 10時00分～11時00分
2023年10月2日（月） 13時00分～14時00分
※両日ともに同じ内容の説明となります。ご都合の良い日時にご参加のほど、お願いいたします。
- 場所：蔵持コミュニティセンター（〒289-1212 千葉県山武市本原1783）
※駐車場には限りがございますこと、ご了承ください。
- 内容：共同受信施設の切り替えに関する実証事業の内容を株式会社広域高瀬ネット二九六より説明いたします。
 - (1) 共同受信施設の現状と将来の課題
 - (2) 実証事業に関する概要（なぜ共同受信施設を切り替えるのか）
 - (3) 切り替え工事について（内容、工事日程など）
※本切り替え工事法、実証事業としての工事となる為、事業終了後は共同受信施設へ再復設をいたします。
 - (4) ケーブルテレビに切り替えていただく皆様にご準備いただくこと
 - (5) ケーブルテレビ切り替えの費用について
 - (6) これまでのテレビ視聴との違い
 - (7) 問い合わせ先（テレビが映らない等の不具合についての対応）

<本件に関するご連絡先>

株式会社広域高瀬ネット二九六

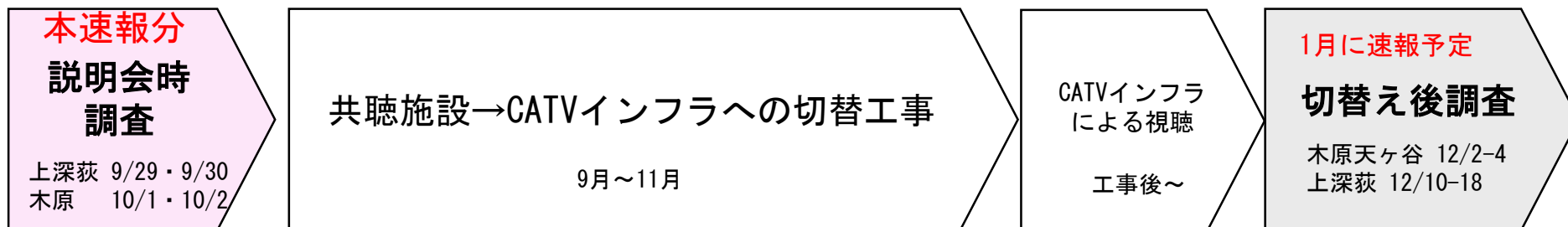
電話：[REDACTED]

担当：[REDACTED]

調査Cの流れと本速報分の位置付け

- 調査Cでは、切替工事前の説明会時の会場調査と、切替え後の世帯別調査をそれぞれ実施する
- 説明会時は主に代替における案内文書や説明会のあり方等、実際に代替を進める際の示唆を得る目的
- 説明会には、各検証地域ともに**世帯数の約半数の出席**があった

	上深萩	木原合名	木原天ヶ谷
開催日	2023年9月29日（金）30日（土）	2023年10月1日（日）2日（月）	
場所	茨城県常陸太田市 上深萩大菅コミュニティセンター	千葉県山武市 木原合名自治会館	千葉県山武市 蔵持コミュニティセンター
天候等	晴れ	晴れ	
開催別 被験者数	合計 46 名 9/29（金）13時14名、18時12名 9/30（土）13時11名、18時 9名	合計 42 名 10/1（日）13時17名 10/2（月）10時 6名	合計 42 名 10/1（日）10時16名 10/2（月）13時 3名
CATV実証支援	株式会社JWAY	株式会社広域高速ネット二九六	



主に
案内文書・説明会
のあり方
代替の進め方を調査

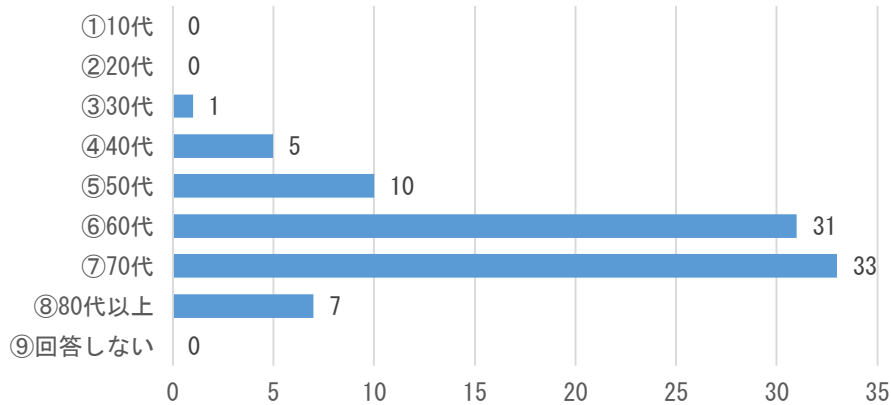
ヒアリングで案内文書
や説明会についても
詳細を尋ねた

主に
代替の受容性
代替の課題
を調査

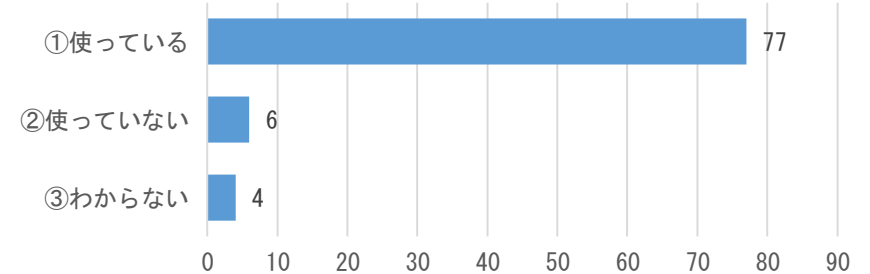
集計結果速報 被験者の属性

- 両検証地域ともに60代以上が多数であった。スマホ利用者は両地域ともに多数を占める
- 固定インターネット利用は木原が多く、上深荻では半数と違いがみられた

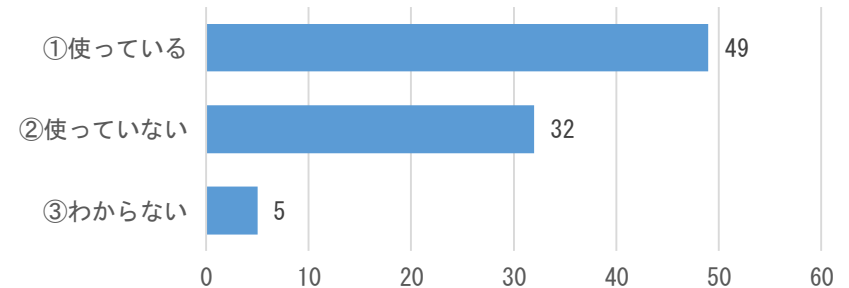
あなたの年代をお答えください (n=87)



ご自身でスマートフォンをお使いですか (n=86)



ご自宅で固定インターネット（光回線など）をお使いですか (n=87)



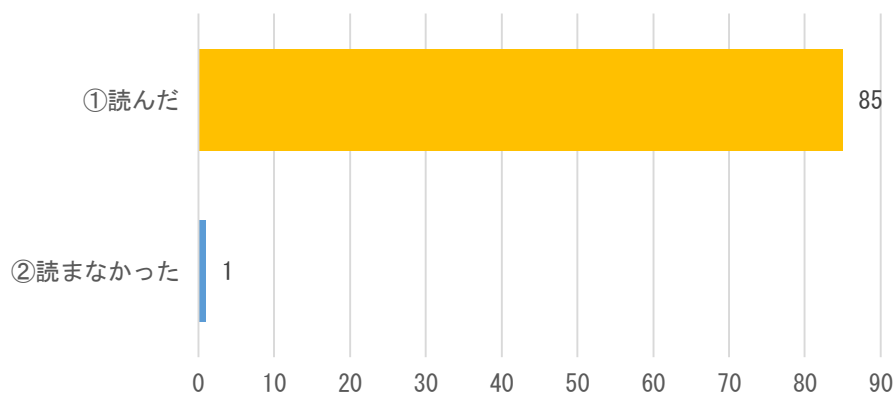
検証地域	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
上深荻	0	0	0	4	4	15	20	3	46
木原 ※無回答1	0	0	1	1	6	16	13	4	41
計	0	0	1	5	10	31	33	7	87

(参考：内訳)	上深荻	木原	計
①使っている	21	28	49
②使っていない	21	11	32
③わからない	3	2	5

集計結果速報 説明会への参加状況

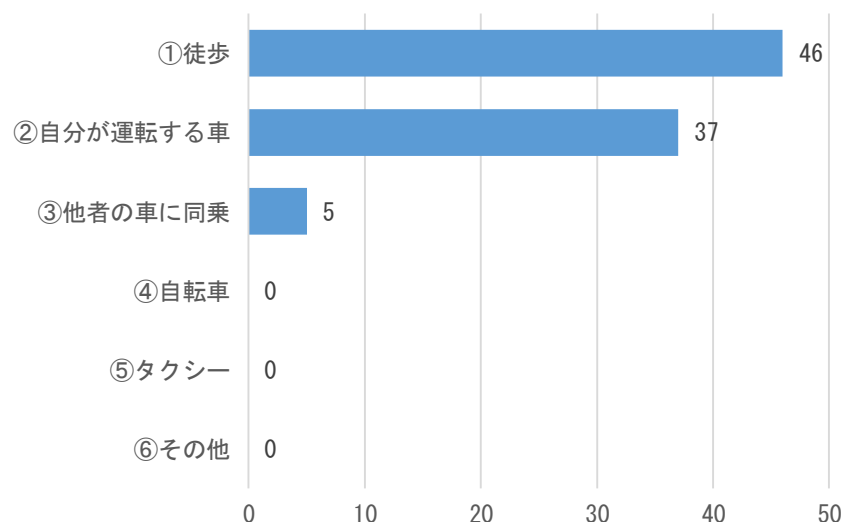
- 当日の説明会へは、事前の案内文書を読んで参加した被験者が多数。同一世帯からの参加もあった
- 交通手段は徒歩と車であったが、会場への条件（距離）が異なるため両地域で回答に差がみられた

案内文書はお読みになりましたか (n=86)

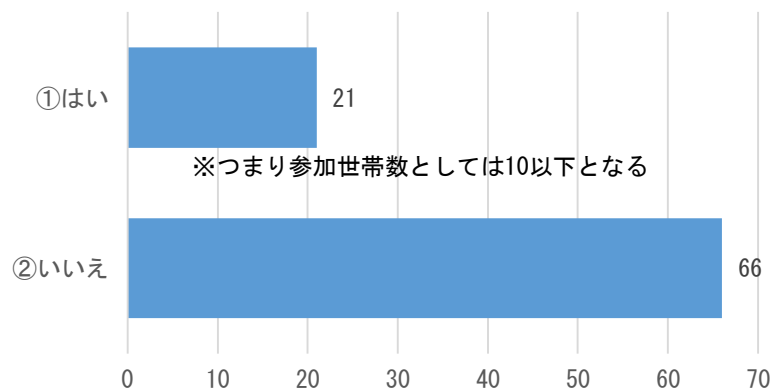


次項で詳細分析

どのような交通手段でお越しになりましたか (n=87)



説明会に同じ世帯の方も参加していますか (n=87)

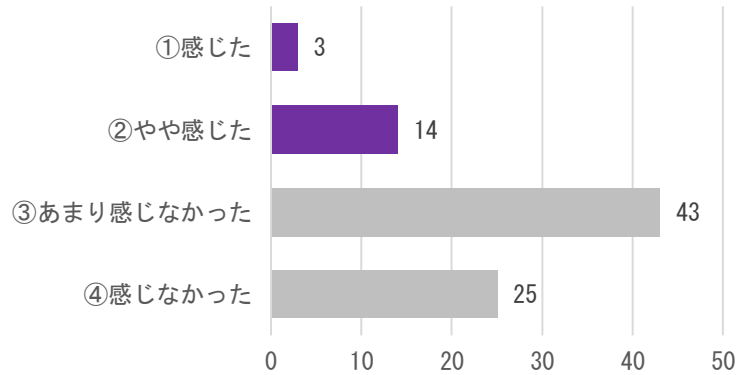


(参考：内訳)	上深荻	木原	計
①徒歩	5	41	46
②自分が運転する車	36	1	37
③他社の車に同乗	5	0	5

集計結果速報 説明会による不安の解消

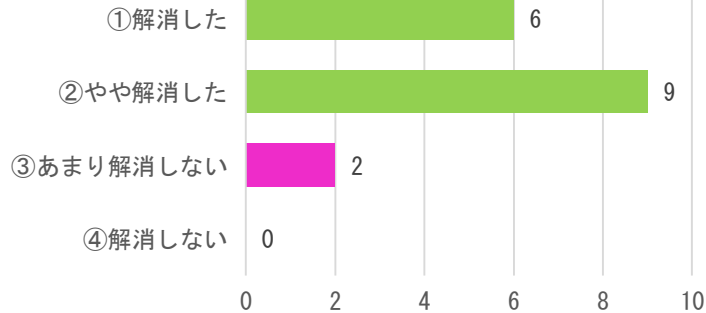
- 案内文書が届いた際に不安を感じた方の多くは、説明会への参加で不安が解消された
- 解消した理由は、具体的な内容の説明と質疑応答の機会のほか、知人の同席によるものも多い

案内文書を読んだとき不安に感じましたか (n=85)



①②の回答者

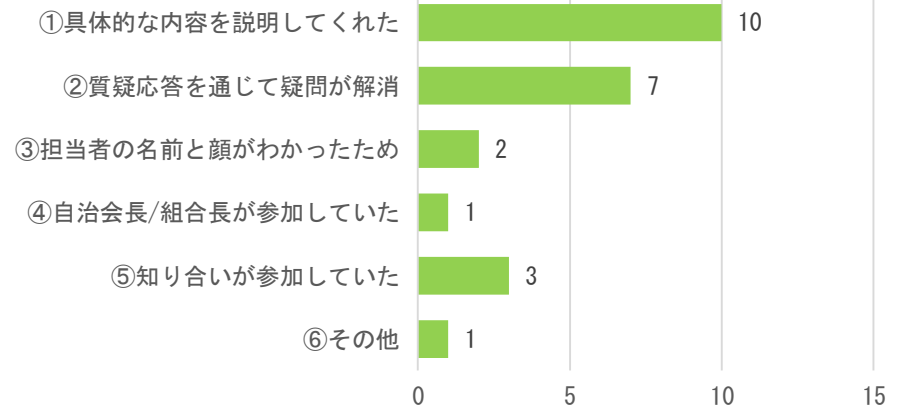
(説明会へ参加し) 不安は解消しましたか (n=17)



①②の回答者

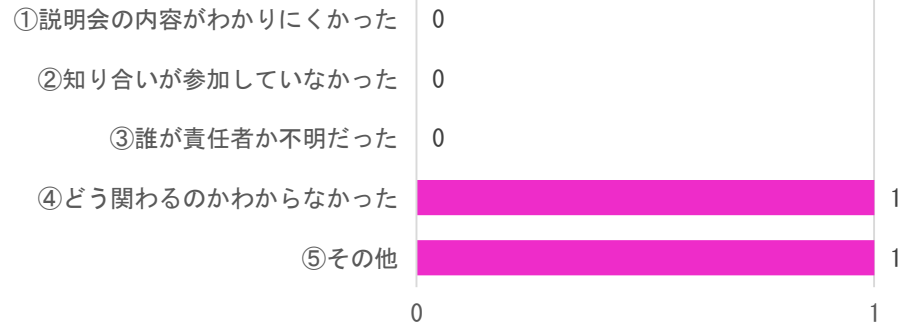
③④の回答者

複数回答 解消した理由をお答えください (n=15)



※その他の1件は自由記述欄への回答は無し

複数回答 解消しなかった理由をお答えください (n=2)



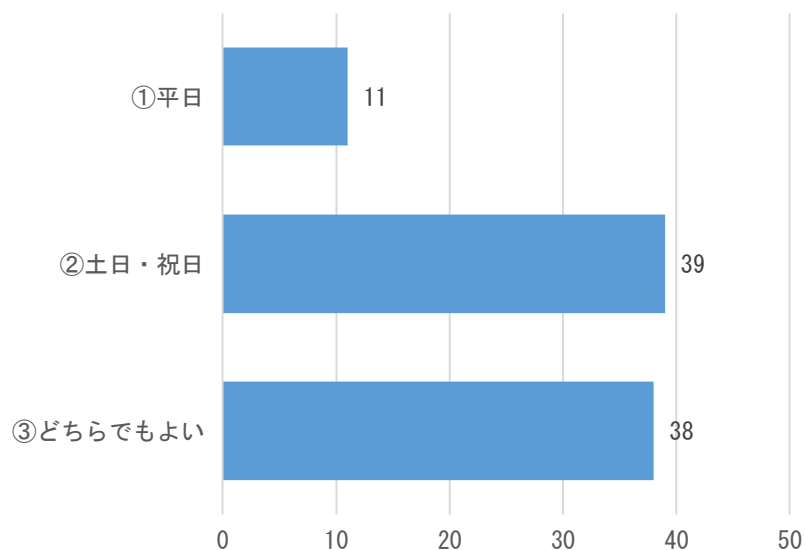
※その他の1件は自由記述欄に「組合の関係」と回答

集計結果速報 説明会の日時

- 説明会の参加に都合のよい曜日は土日・祝日が最も多いが、どちらでもよいとの回答も多い
- 参加しやすい時間は実証地域で回答が分かれた

都合のいい曜日

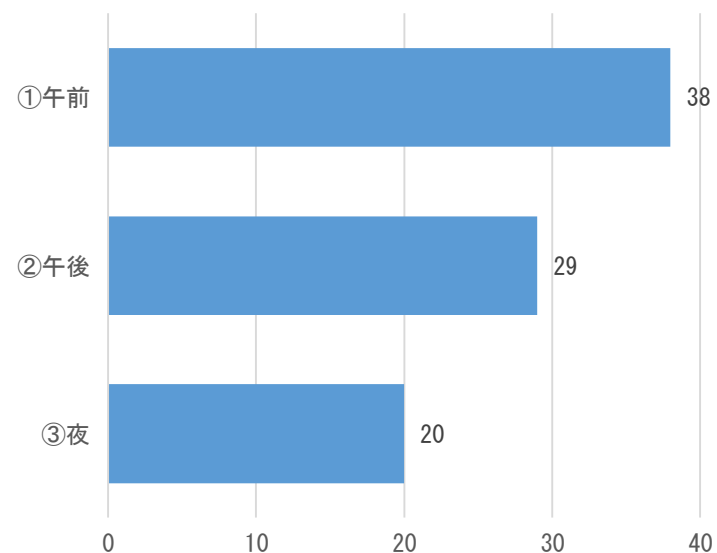
(n=88)



(参考：内訳)	上深荻	木原	計
①平日	8	3	11
②土日・祝日	17	22	39
③どちらでもよい	21	17	38

参加しやすい時間

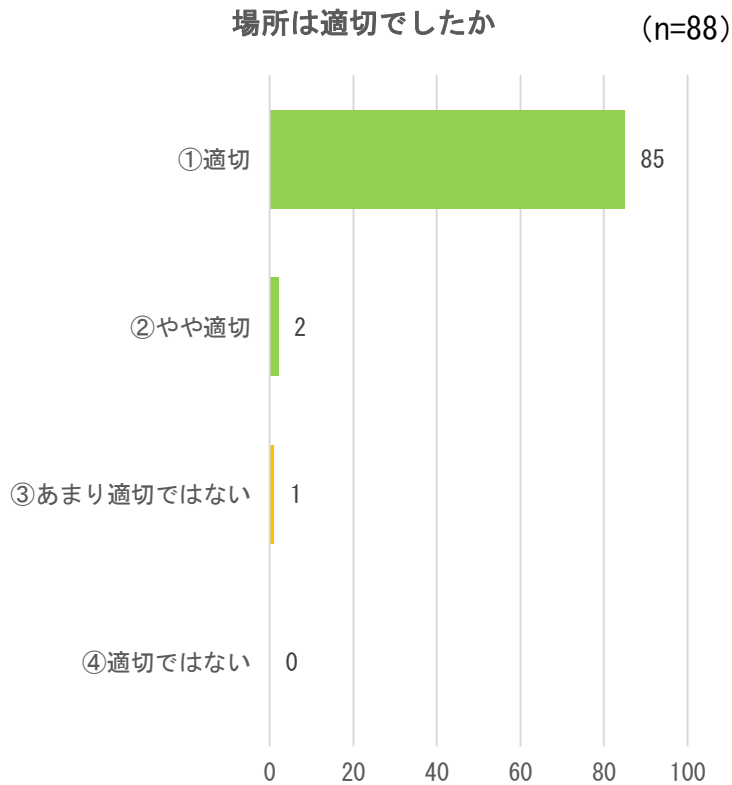
(n=87)



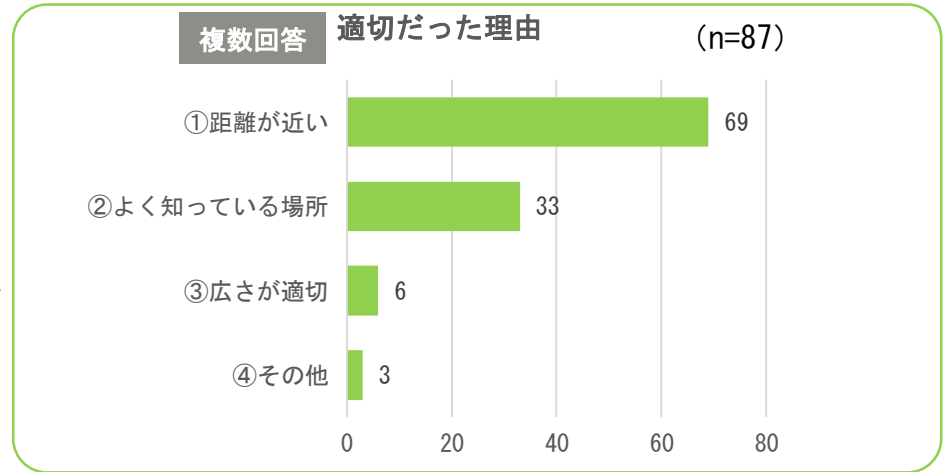
(参考：内訳)	上深荻	木原	計
①午前	9	29	38
②午後	17	12	29
③夜	19	1	20

集計結果速報 説明会の会場

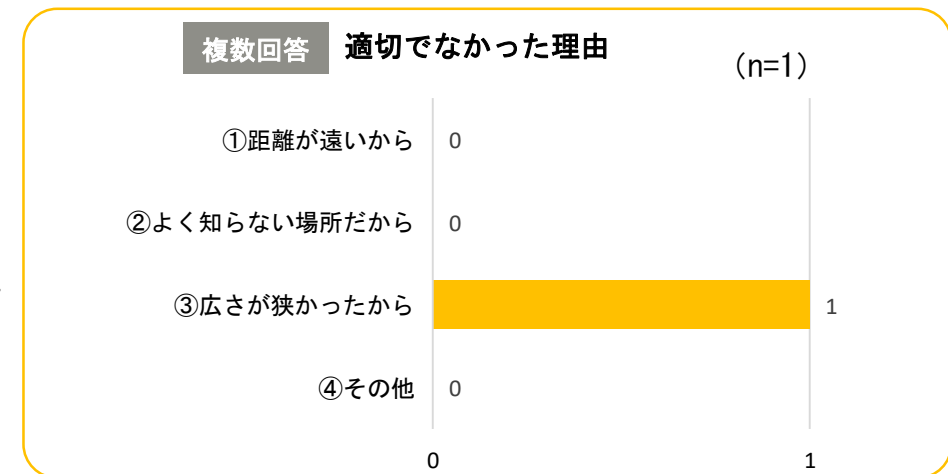
- 説明会の会場は適切だったとの回答者が多数
- 適切だった理由は、距離の近さとよく知っている場所であったとの回答が多い



➡
①②の
回答者



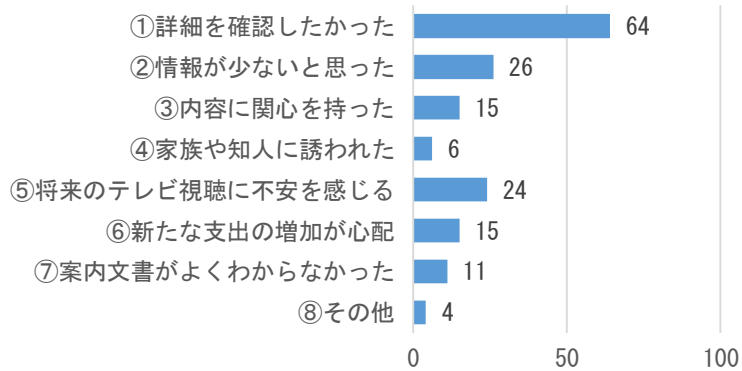
➡
③④の
回答者



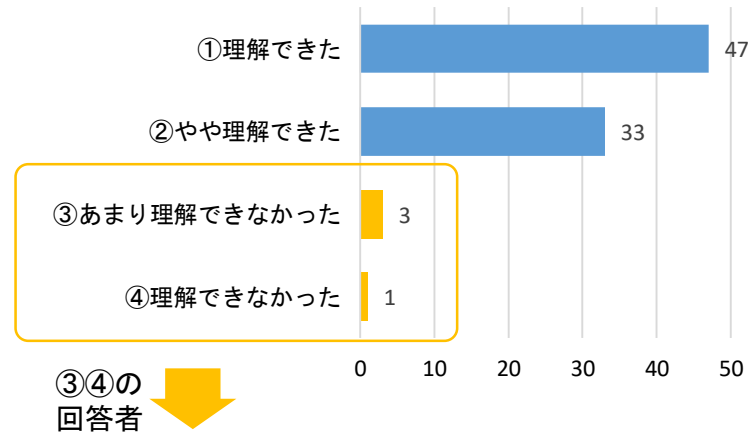
集計結果速報 説明会への参加動機と理解度

- 説明会への**参加動機は詳細を確認したかった**との回答が最も多い
- 木原合名・天ヶ谷では上深荻と比べて**将来のテレビ視聴に不安を感じる**との回答が多い
- 説明会の内容については、**理解できた・やや理解できた**との回答が多数

複数回答 説明会に参加した理由をお答えください (n=85)



内容は理解できましたか (n=85)



理解できなかった理由

- ・そもそもなぜ（切替えを）するのかわからない

わかりにくかった内容

[上深荻]

- ・これまでのテレビ視聴との違い
- ・テレビが映らない際の相談先

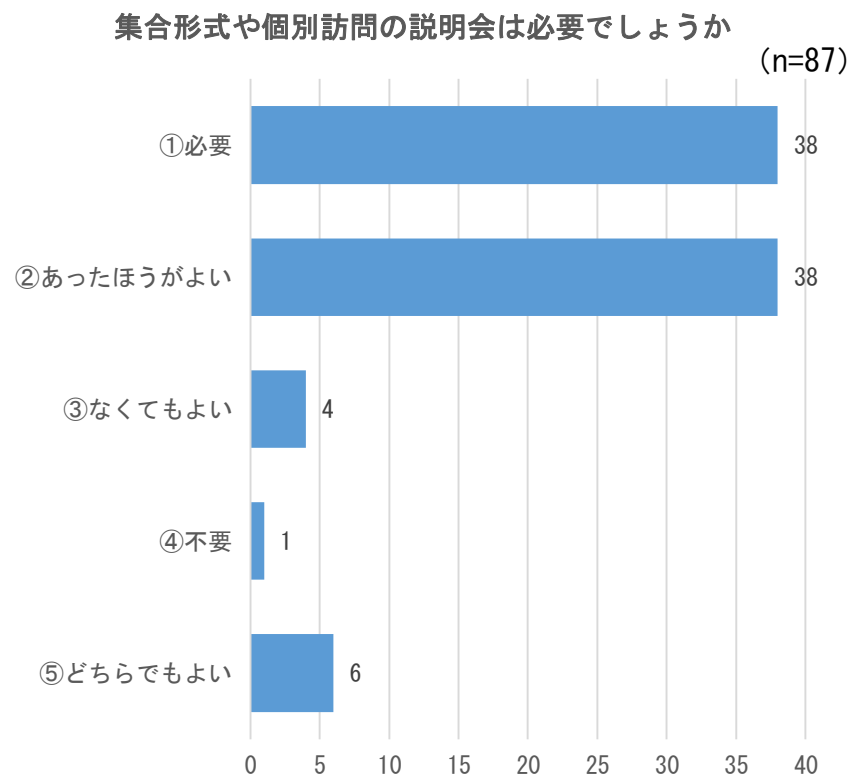
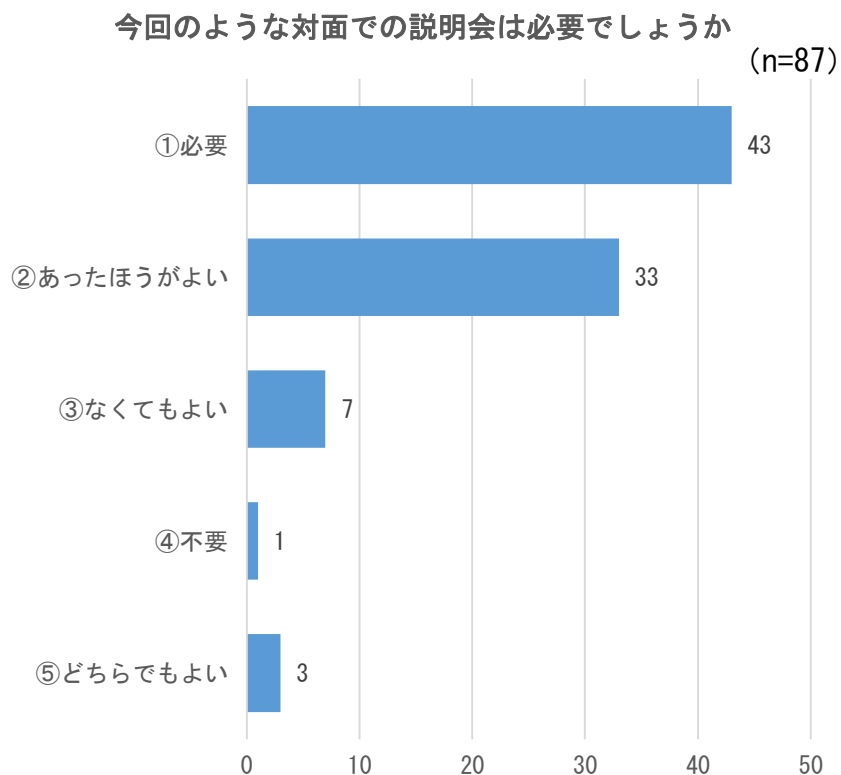
[木原]

- ・これまでのテレビ視聴との違い
- ・切替えの費用

(参考：内訳)	上深荻	木原	計
①詳細を確認したかった	34	30	64
②情報が少ないと思った	11	15	26
③内容に関心を持った	8	7	15
④家族や知人に誘われた	2	4	6
⑤将来のテレビ視聴に不安を感じる	7	17	24
⑥新たな支出の増加が心配	7	8	15
⑦案内文書がよくわからなかった	3	8	11
⑧その他	1	3	4

集計結果速報 対面の説明会の必要性

- 対面の説明会の必要性については、必要・あったほうがよいとの回答が多数



2. フィールド調査-CATVインフラによる検証（速報）

2-1. 切替案内文書・説明会時の調査結果

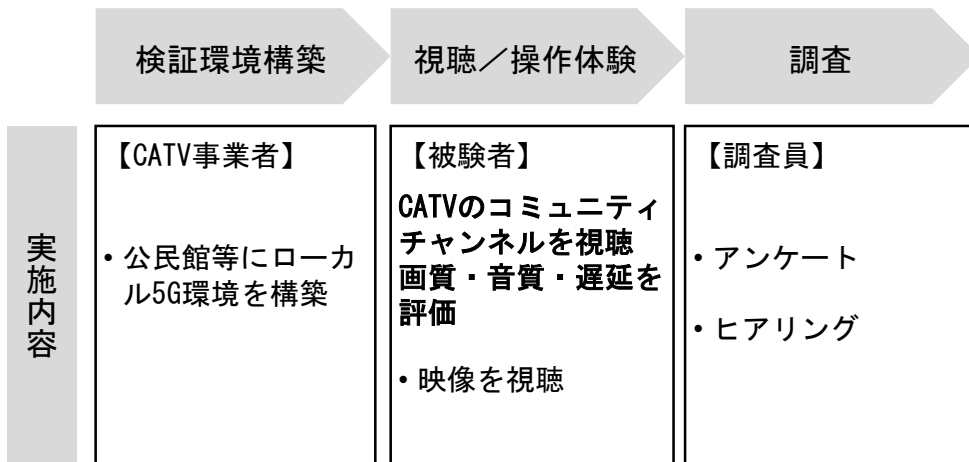
2-2. CATVインフラ+ローカル5Gによる検証結果

本速報ではアンケートの単純集計結果を行っている
同時に実施したヒアリング結果の分析は含まれていない

調査D：CATVインフラ+ローカル5Gによる検証方法

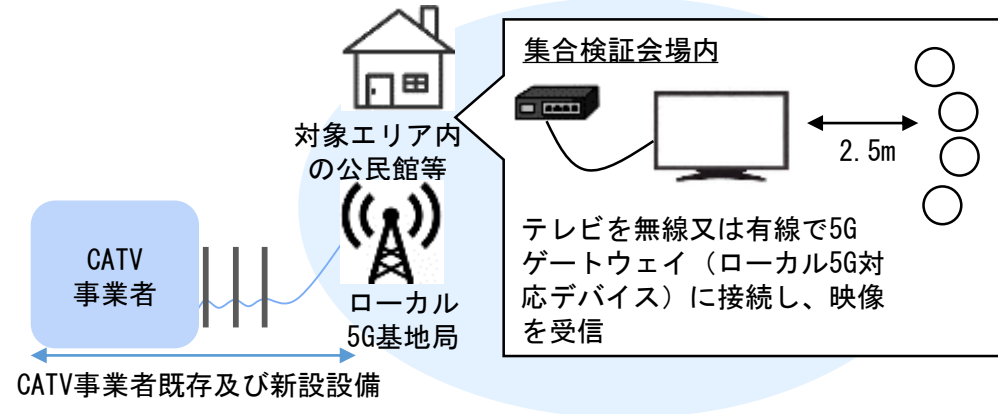
- 集合での調査により、CATVインフラのラストワンマイルにおけるローカル5G活用可能性を調査
- 調査では地上波とローカル5Gにより受信する映像を比較する

調査手順（集合）



検証環境イメージ

エリア内の特定の場所にローカル5G基地局を設置し、CATVインフラのラストワンマイルをローカル5Gで代替する



調査Dの流れ

ブラインドテストと映像・音声に関するアンケート

- ・ CATVのコミュニティチャンネルの放送番組をローカル5G経由とCATVでの映像を調査員が手動で切り替え複数回視聴
- 視聴映像については視聴直後にアンケートを実施

放送機能や運用面に関する机上アンケート

ヒアリング

調査Dの実施詳細

- 調査Dは11月24日（金）・25日（土）に実施、計21名の被験者にご協力頂いた
- 実証では、JWAYのコミュニティチャンネルを視聴した。画質はHD品質（CATV、ローカル5Gで同水準とした）
- 実証環境の制約により、テレビ1台の入力を手動で切替えし、ローカル5Gの視聴が受容できるかを調査した

実施詳細

日時	2023年11月24日（金）AM・PM 11月25日（土）AM
場所	茨城県常陸太田市 河内公民館
天候等	両日ともに晴れ
被験者数	合計 21 名 11/24（金）AM 8名 11/24（金）PM 5名 11/25（土）AM 9名
ローカル5G環境構築・実証支援	・株式会社JWAY ・NECネットエスアイ株式会社

- ・ 放送コンテンツはJWAYのコミュニティチャンネルを利用した
- ・ 実際に放送されたのは「天気予報」と「音楽番組の番宣」であった
- ・ AMとPMで調査時間帯には全く同じコンテンツが放送された

(参考) 調査Dの様相



会場の風景（右の建物が会場の河内公民館）



調査中の映像視聴の様相



ヒアリングの様相：1対1で実施



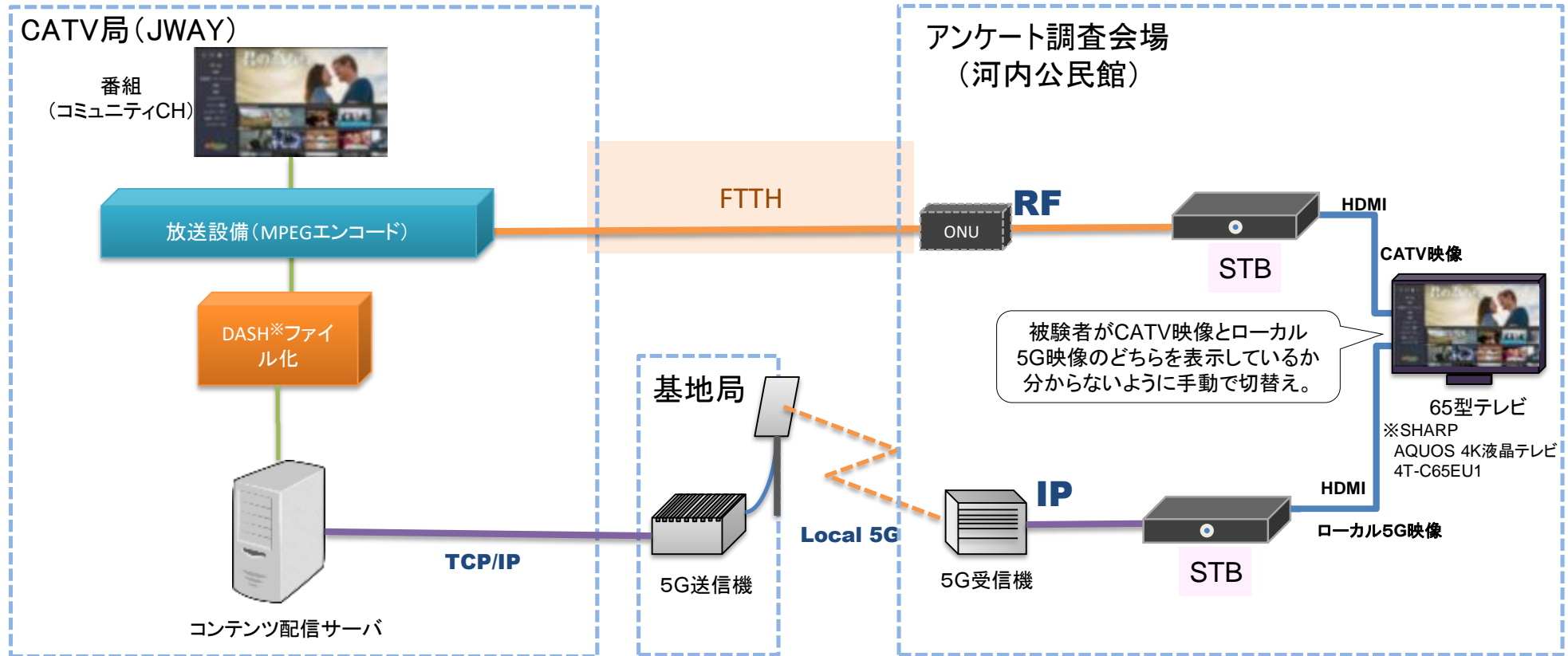
ブラインドテストの様相

調査Dにおける調査内容

● ローカル5G経由の放送視聴の受容性について調査

	項目	内容
1	遅延	遅延を認識したか、どの程度の遅延なら受け入れられるか
2	緊急地震速報	緊急地震速報の表示機能の重要性を確認
3	番組表	テレビ画面上に番組表が表示されることは重要か
4	字幕	字幕の必要性【自分自身にとって】【全国サービスとして】
5	副音声	副音声の必要性【自分自身にとって】【全国サービスとして】
6	ザッピング	ザッピングできることは重要か
7	データ放送	データ放送の利用状況、データ放送機能がなくなると困るか
8	録画ニーズ	普段録画するか、録画できることは重要か
9	費用負担	費用負担に関する考え
10	視聴全体からの受容性評価	実証の形態(ローカル5G+CATV)で放送番組を視聴することとなった場合、受け入れられるか

調査D：ローカル5Gの実証イメージ

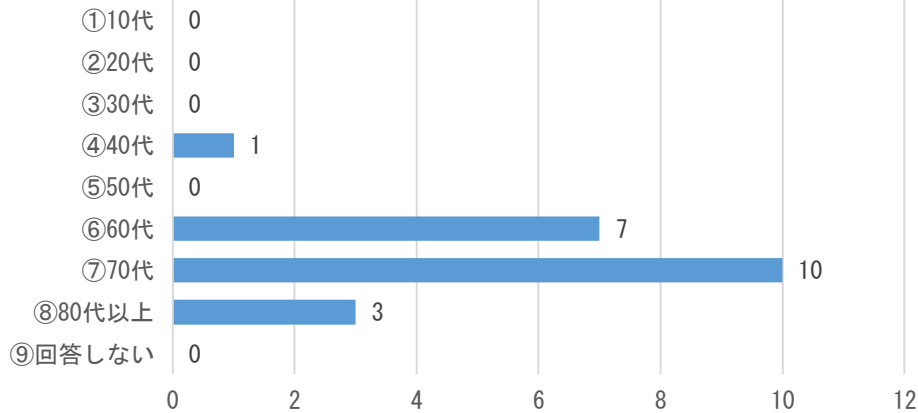


※DASH=Dynamic Adaptive Streaming over HTTP

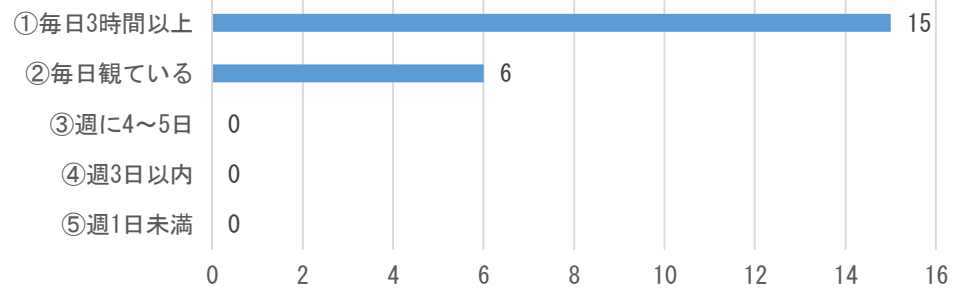
集計結果速報 被験者の属性

- 21名のうち20名が60代以上、約半数が自宅のCATVへの切替工事が完了している被験者
- テレビの視聴頻度時間が長く、インターネット利用は約半数。多数がスマホを利用している

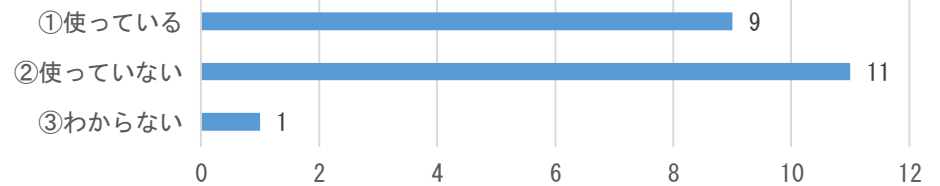
あなたの年代をお答えください。 (n=21)



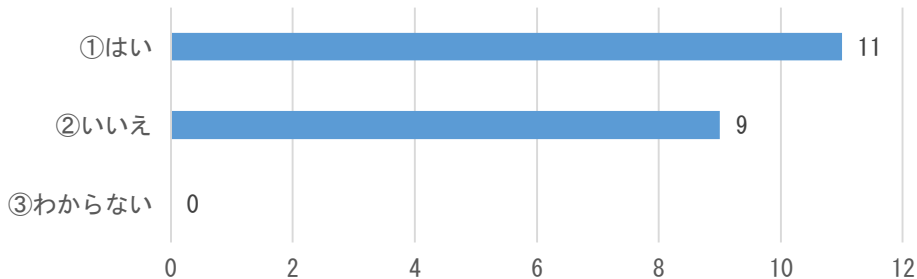
普段どの程度テレビを観ますか (n=21)



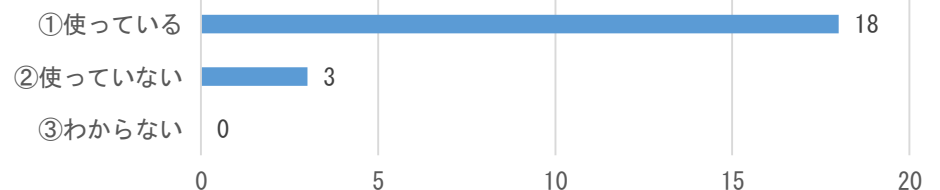
ご自宅で固定インターネット（光回線など）をお使いですか？ (n=20)



ご自宅のテレビはCATV（ケーブルテレビ）へ切替えが完了していますか？ (n=20)



ご自身でスマートフォンをお使いですか？ (n=21)

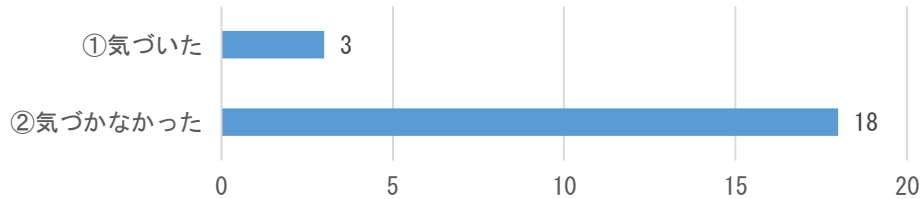


集計結果速報 遅延

- 実証当日、実測で15秒～40秒の遅延が発生したが、ズレに気づけなかったとの回答が多い
- 遅延を受け入れられるとの回答が多い

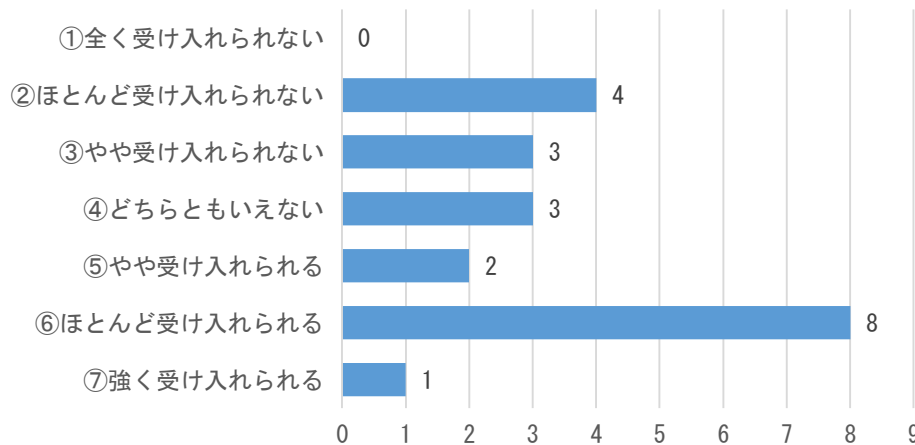
視聴中に実際の番組との時間のズレがあることに気づきましたか。

(n=20)



番組視聴における30秒～1分程度の映像や音声の遅れについてどの程度受け入れられますか。

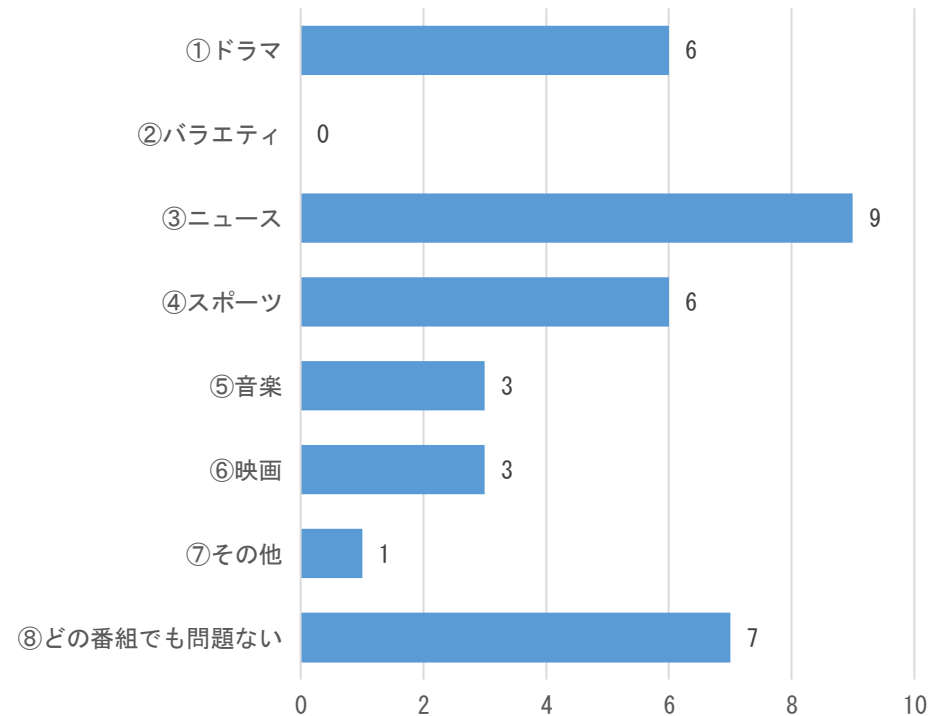
(n=21)



複数回答

30秒～1分程度の遅れが無いほうが望ましい番組はありますか

(n=14)

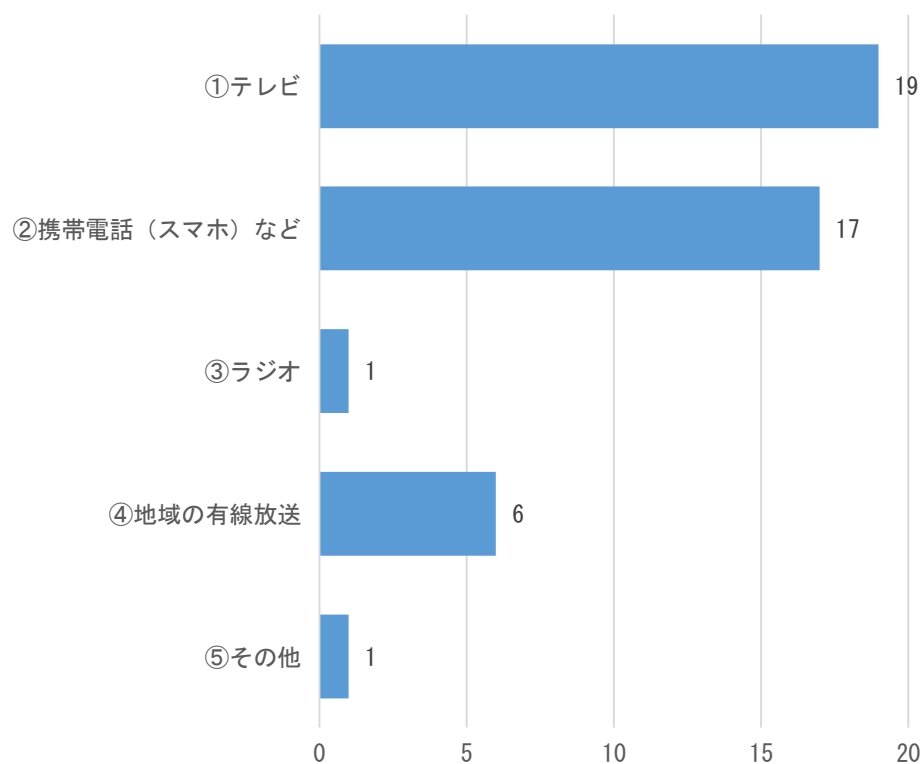


※その他の1件は自由記述欄に「緊急地震速報」と回答

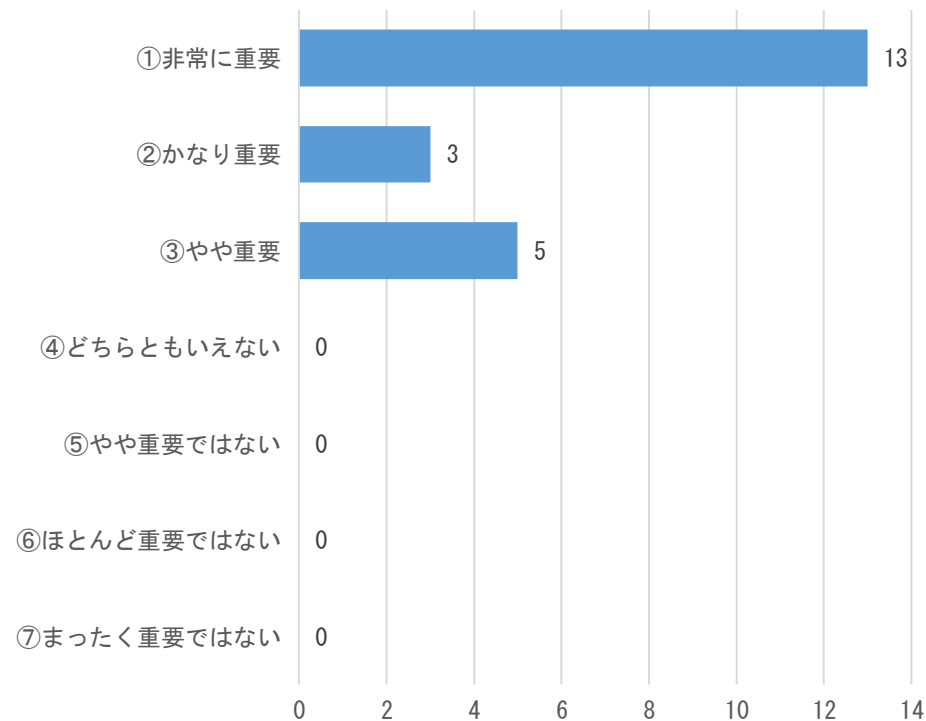
集計結果速報 緊急地震速報

- 緊急地震速報をテレビとスマホで受け取るとの回答が多い
- テレビの緊急地震速報を「非常に重要」と考える回答が多い

複数回答 普段、緊急地震速報の情報は何で受け取りますか (n=21)



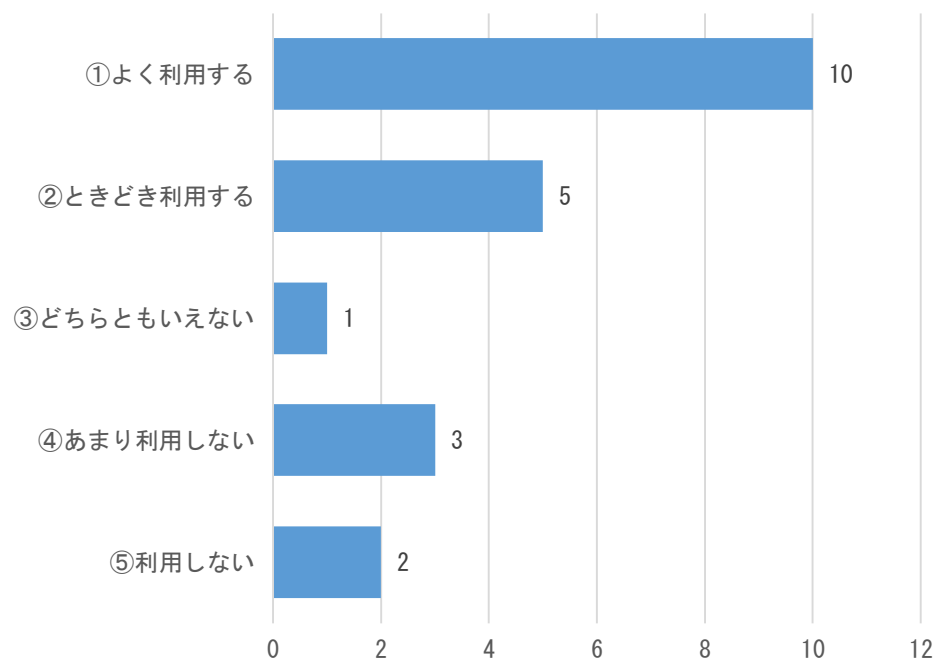
テレビの緊急地震速報の表示機能について最も近い考えをお答えください。(n=21)



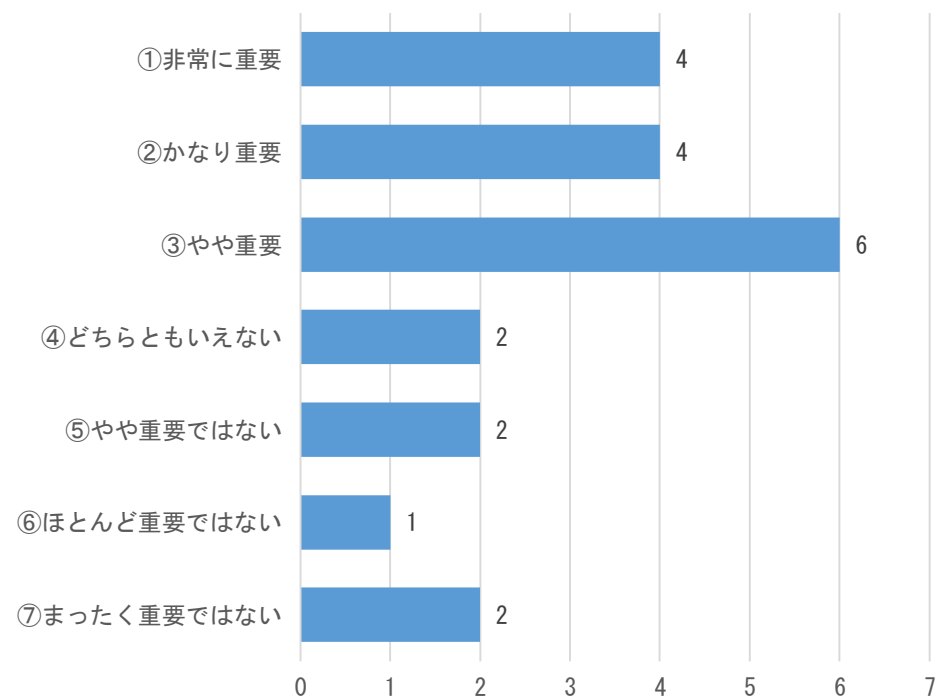
集計結果速報 番組表

- 普段、番組を探す際にテレビ画面上の番組表を利用するとの回答が多い
- テレビ画面上の**番組表を重要**だとする回答が多い

普段、番組を探す時に、テレビ画面上で表示される番組表を利用しますか (n=21)



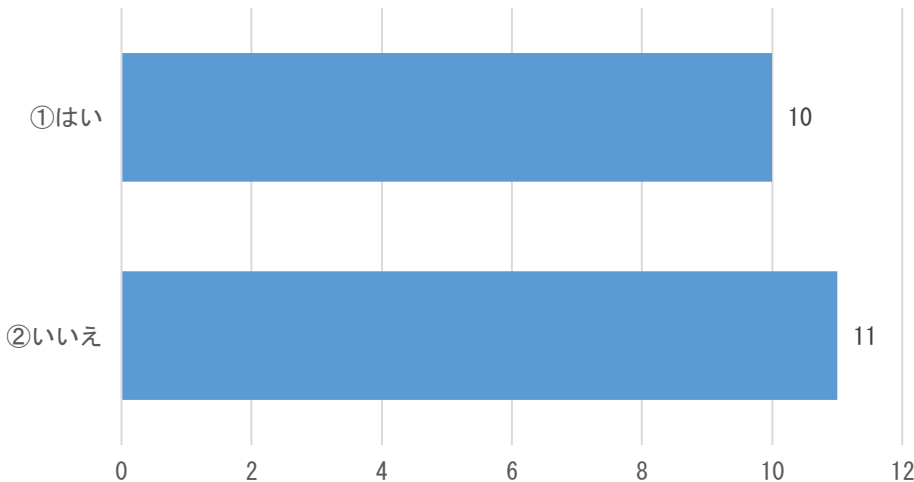
テレビ画面上に番組表が表示されることは重要ですか (n=21)



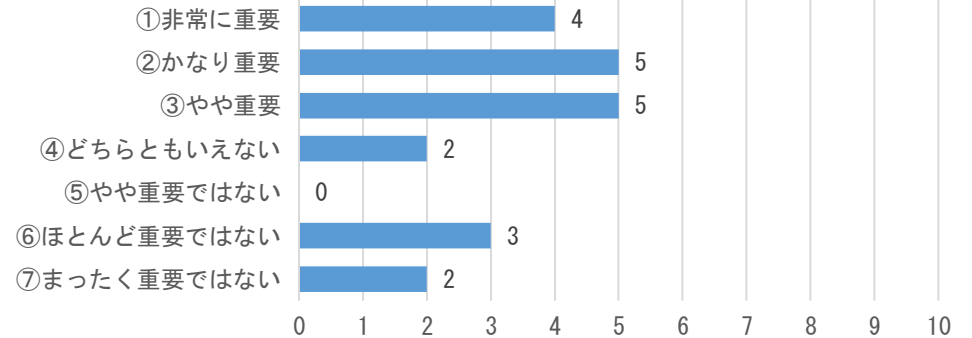
集計結果速報 字幕放送

- 字幕放送の利用については回答が分かれた
- 字幕表示機能は被験者自身と公共サービス、**いずれの観点でも重要**との回答が多かった

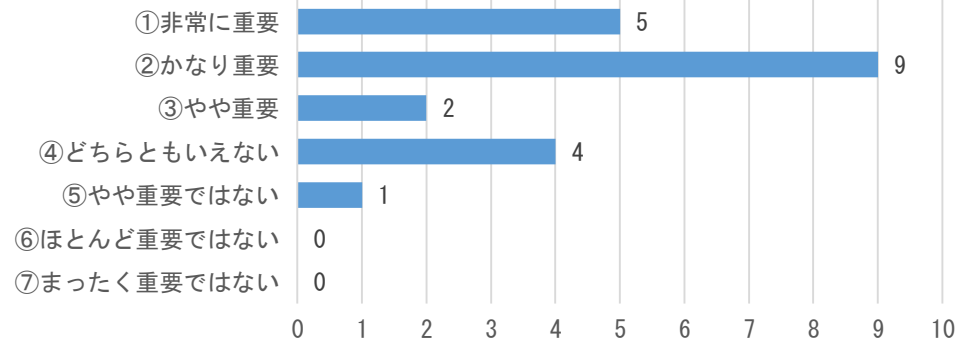
普段、字幕放送を観ることがありますか。 (n=21)



番組視聴において、字幕表示機能があることは重要ですか (自分自身として)。(n=21)



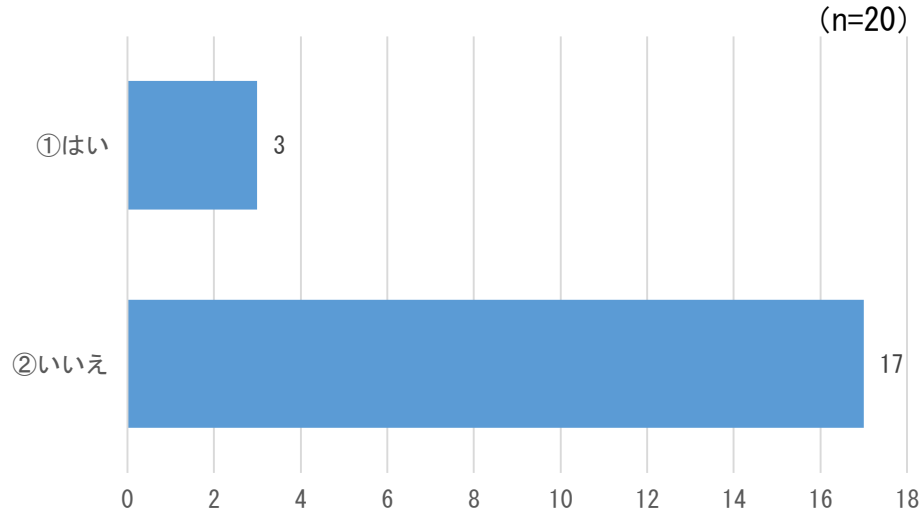
番組視聴において、字幕表示機能があることは重要ですか (公共サービスとして)。(n=21)



集計結果速報 副音声

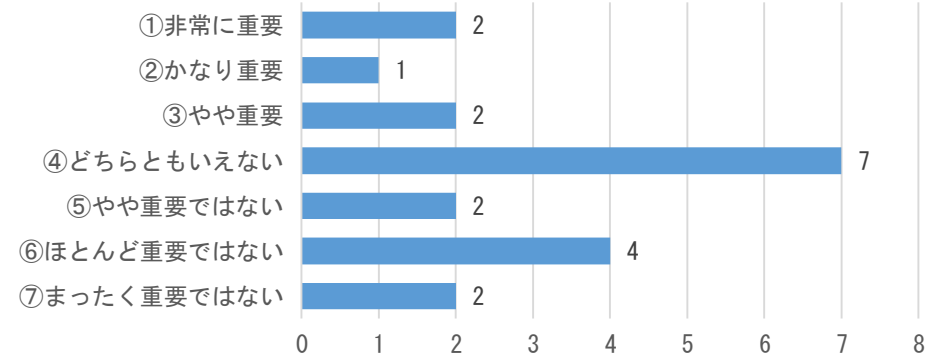
- 副音声は普段使わないとの回答が多い
- 被験者自身の重要性に比べ、**公共サービスとしての重要性の高さ**を指摘する回答が多かった

普段、副音声を使うことがありますか。



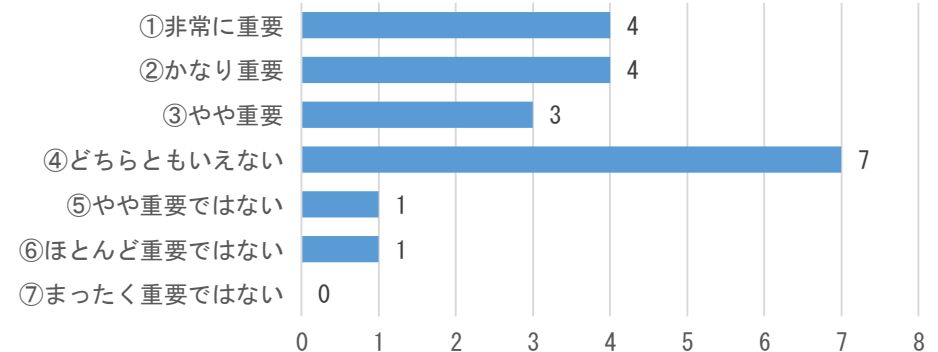
番組視聴において、副音声機能があることは重要ですか
(自分自身として)。

(n=20)



番組視聴において、副音声機能があることは重要ですか
(公共サービスとして)。

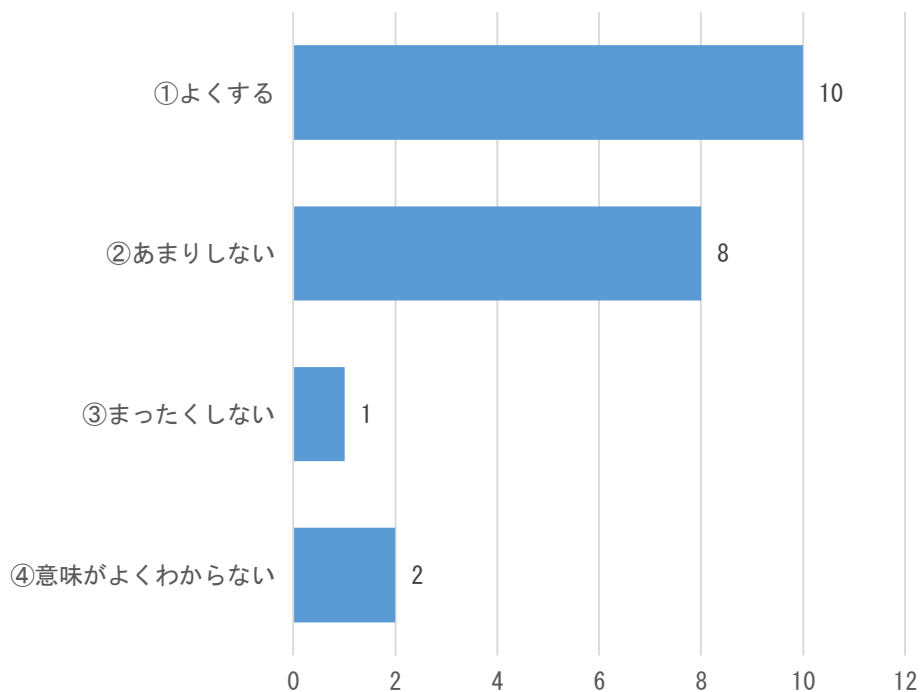
(n=20)



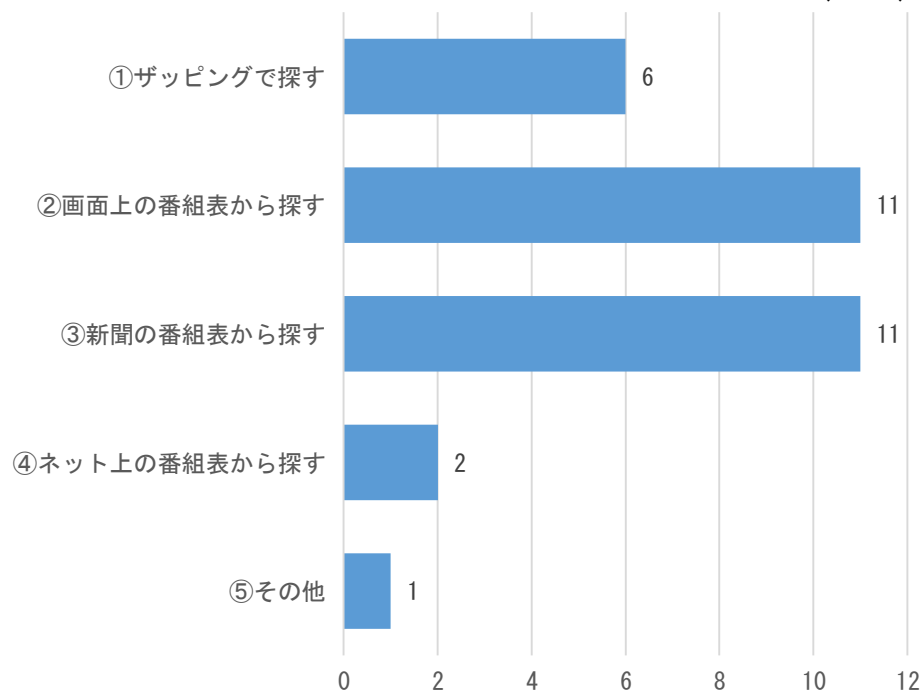
集計結果速報 ザッピング

- ザッピングについても、「する」・「しない」で回答が分かれた
- 普段視聴したい番組は、「ザッピングで探す」より「(テレビの)画面上や新聞の番組表で探す」との回答が多い

普段「ザッピング」をしていますか。 (n=21)



複数回答 普段視聴したいテレビ番組をどのように探しますか (n=21)

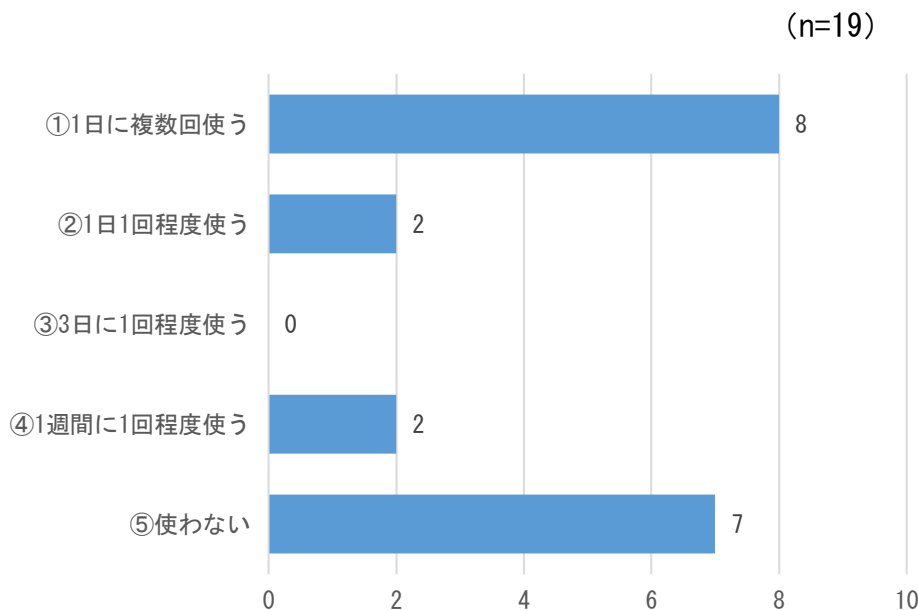


※その他の1件は自由記述欄に「いつもついているチャンネルをみている」と回答

集計結果速報 データ放送

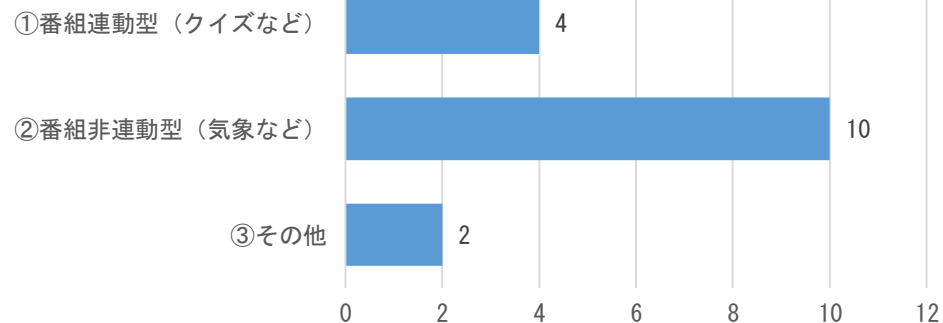
- データ放送の利用頻度は「1日に複数回使う」との回答が多いが、「使わない」との回答も多い
- 利用目的は気象などの番組非連動型コンテンツの利用が多い

普段、データ放送を使うことがありますか。
使うことがある方はその頻度をお答えください。



複数回答 どのような目的でデータ放送を使いますか

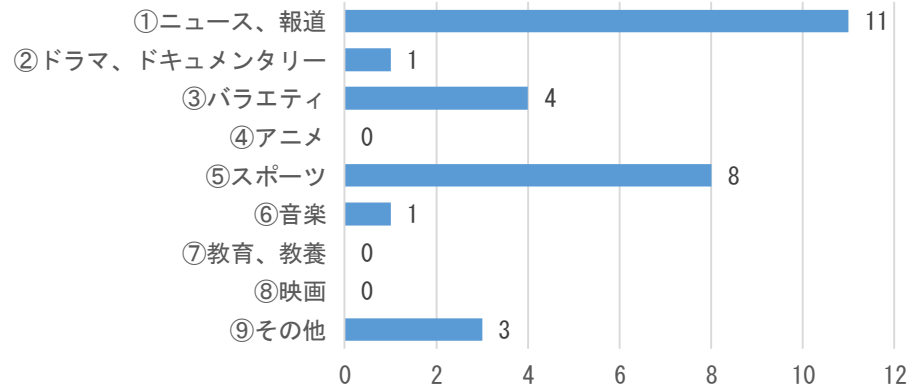
(n=12)



※その他の2件は自由記述欄にいずれも「スポーツ」と回答

複数回答 データ放送をよく使う番組のジャンルをお答えください

(n=12)

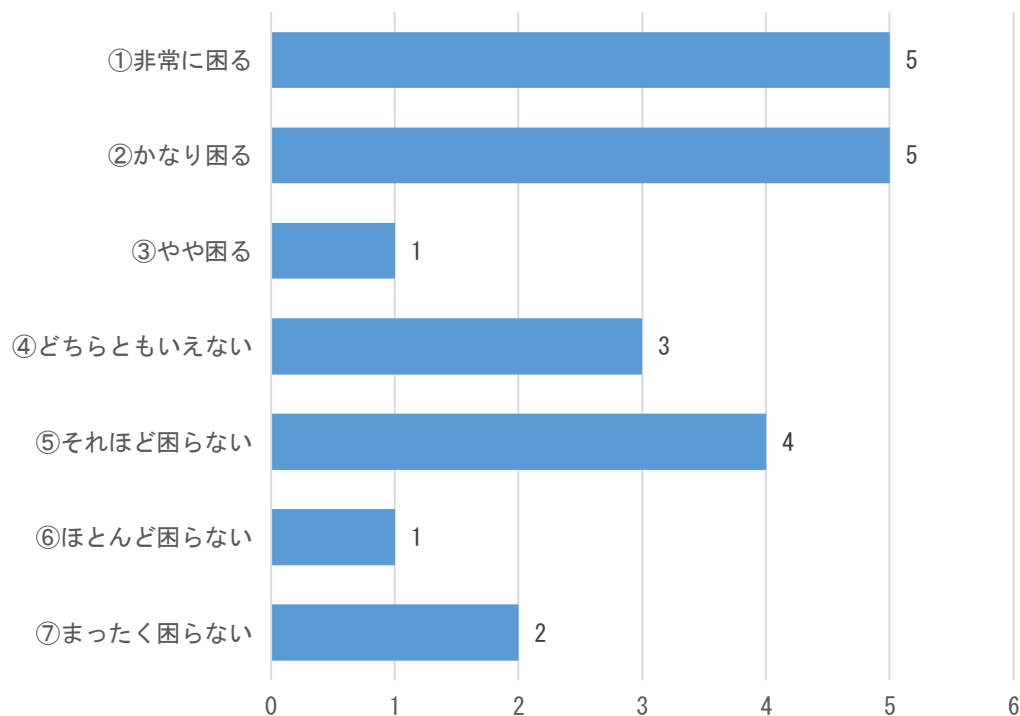


※その他の3件は自由記述欄にいずれも天気予報を回答

集計結果速報 データ放送

- 「データ放送がなくなると困るか」については回答が分かれた
- 「非常に困る」・「かなり困る」との回答が約半数
- データ放送を「利用する」（12名）と「利用しない」（7名）の回答数と、データ放送がなくなると「困る」・「困らない」の回答数はほぼ一致

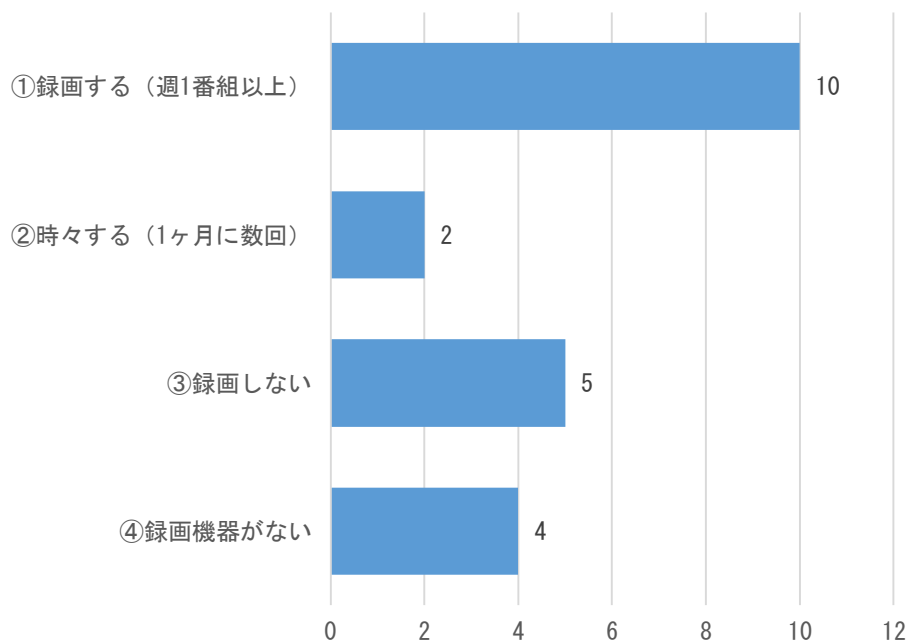
テレビのデータ放送機能がなくなると困りますか (n=21)



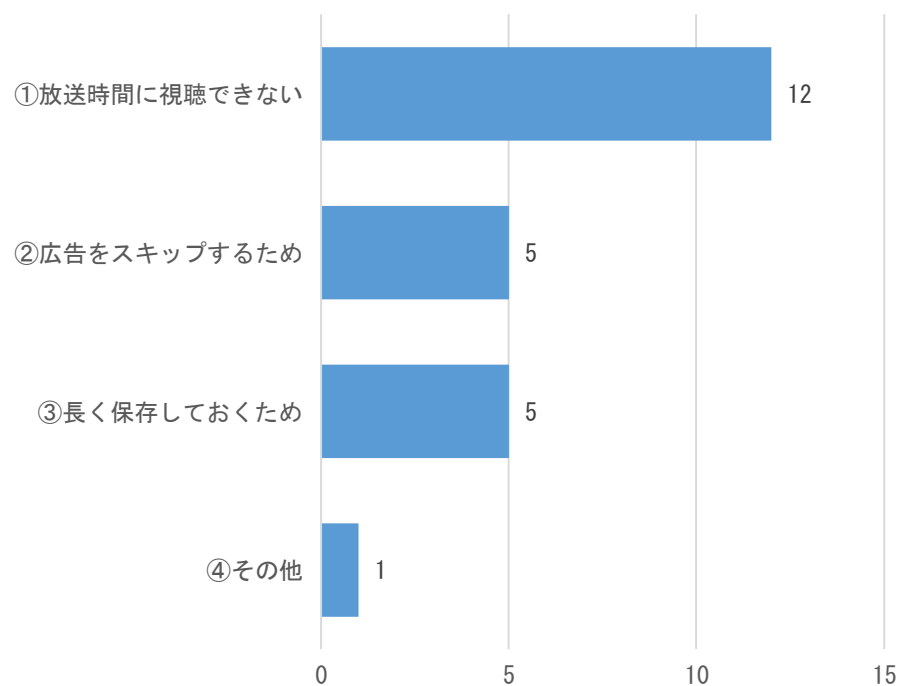
集計結果速報 録画

- 録画を「する」・「しない」については回答が分かれた
- 一方、全体では「週1番組以上録画する」との回答が最も多い
- 録画する理由では「放送時間に視聴できない」が多かった

普段、放送番組をブルーレイレコーダーやDVDレコーダー、HDDレコーダーなどにより録画しますか (n=21)



複数回答 番組を録画する理由は何ですか (n=12)



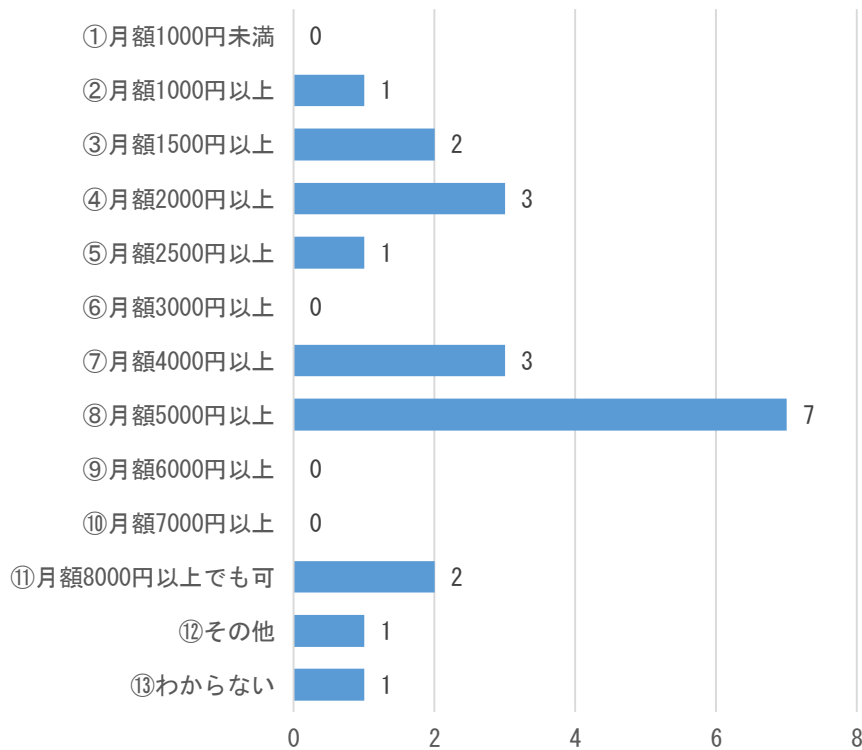
※その他の1件は自由記述欄に「倍速再生」と回答

集計結果速報 費用負担

- 費用負担については「いくらの場合テレビ視聴を止めますか？」と尋ね、回答を得た
- 回答は分かれたが、「月額5,000円以上」ならテレビ視聴を止めるとの回答が最も多かった

月額料金がいくらの場合【テレビ視聴を止めますか？】

(n=21)



※その他の1件は自由記述欄に「1万円くらい」と回答

(参考) 実際の調査票

14. 町屋町では現在、各世帯月額1,000円の料金でCATV(ケーブルテレビ)により地上波放送を視聴しています。一方、今回の調査ではローカル5Gという無線技術を用いて、視聴いただきました(金額は税抜)。

(1) 以下のことが仮に起こった場合を思い浮かべて最も近い考えをお答えください。
 ※あくまで弊社の調査のための仮定とご理解ください。

何かしらの事情で皆さまのご自宅にはCATVを引くことができません。一方ローカル5Gという技術を使えばテレビを観ることができます。しかし、ローカル5GはCATVとは異なる料金が設定されています。月額料金がいくらの場合【テレビ視聴を止めますか？】。

※NHK受信料は含みません。
 ※工事費用は含みません。

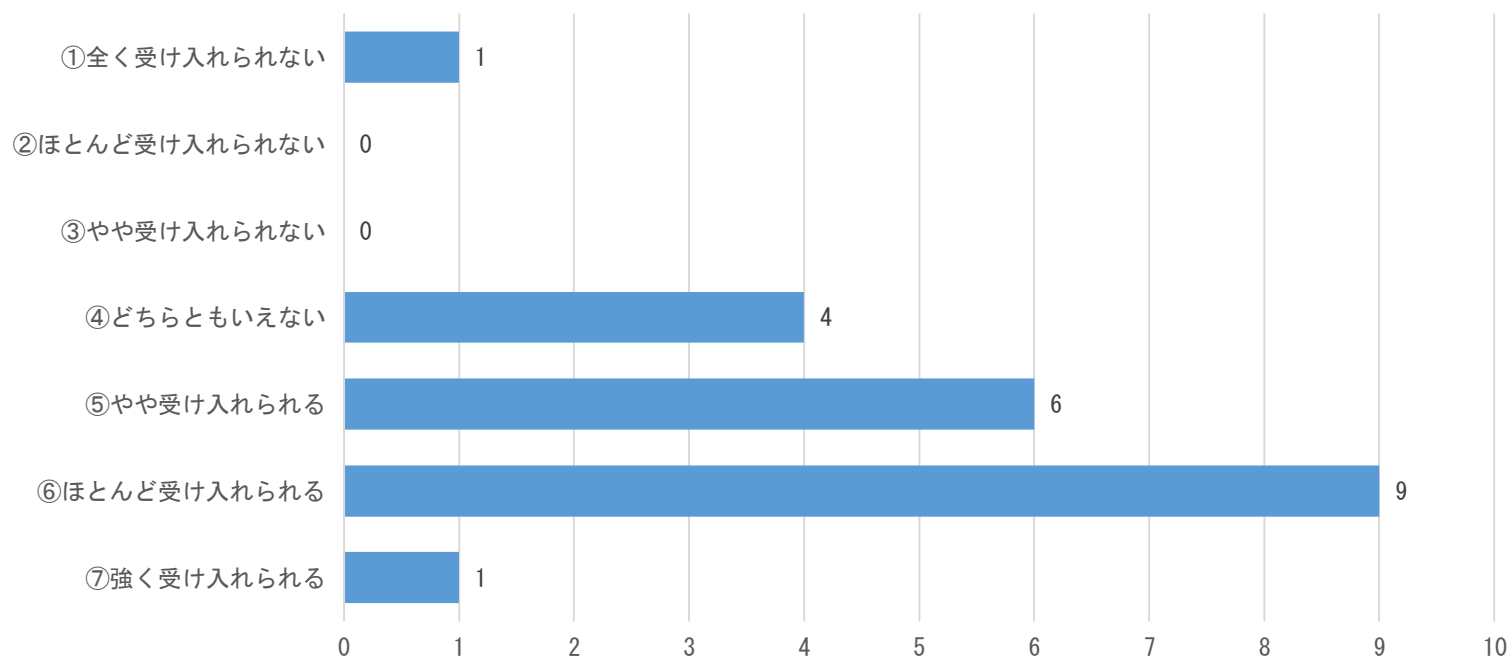
- | | | |
|-------------|------------------------|-------------|
| ①月額1,000円未満 | ②月額1,000円以上 | ③月額1,500円以上 |
| ④月額2,000円以上 | ⑤月額2,500円以上 | ⑥月額3,000円以上 |
| ⑦月額4,000円以上 | ⑧月額5,000円以上 | ⑨月額6,000円以上 |
| ⑩月額7,000円以上 | ⑪月額8,000円以上でもテレビ視聴は続ける | |
| ⑫その他() | | |
| ⑬わからない | | |

集計結果速報 総合的な受容性

- 自宅のテレビ視聴がローカル5Gに代替しても「受け入れられる」との回答が多かった
- 「受け入れられない」とした回答は1名のみであった

ご自宅のテレビ視聴がCATVではなく、今回の技術(ローカル 5G)に変わった場合、
映像や音声の品質面で受け入れられますか

(n=21)



3. まとめ

調査C・D速報結果のまとめ

- 辺地共聴施設エリアでの主な調査結果は、以下のとおりとなった
- 調査Cの説明会時調査では、対面の説明会の実施を望む回答が多数であった
- 調査Dのローカル5Gによる検証では、自宅の視聴方法として受容できるとの回答が多数であった

	主な調査結果
調査C 切替案内文書・ 説明会時の調査	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 説明会の参加者はほぼ案内文書を読んでいる ➤ 案内文書を読んで不安を感じた方は一定数いるが、多くは説明会に参加し不安が解消した ➤ 解消した理由は、具体的な説明や質疑、知人が同席していた等であった ➤ 説明会の参加に都合の良い曜日は土日・祝日が多いが、時間帯は地域で回答が分かれた ➤ 説明会の参加動機は「詳細を確認しなかった」が多く、「情報が少ないと思った」「将来のテレビ視聴に不安を感じる」との回答も多かった ➤ 説明会は対面での実施を望む回答が多数であった
調査D CATVインフラ+ ローカル5Gによる 検証	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 遅延に気づかず、これを受容できるとの回答は多い ➤ 緊急地震速報、字幕放送や副音声の公共サービスとしての重要性は高いとの回答が多い ➤ テレビ画面上の番組表を重要とする回答は多い ➤ データ放送が無いと困るとの回答は約半数 ➤ 録画をする被験者は約半数。録画する理由は「放送時間に視聴できない」が多い ➤ テレビ視聴の費用負担水準については、月額5,000円以上ならテレビ視聴を止めるとの回答が多かった ➤ 自宅のテレビ視聴がローカル5Gに代替しても「受け入れられる」との回答が多数であった

(参考) R4年度辺地共聴施設エリア調査結果 (第11回で報告)

- 本速報ではR4年度調査と比較し、L5Gによる放送番組視聴の受容性、対面の説明会の重要性等でほぼ同様の調査結果であったといえる

	主な調査結果
総合的な受容性	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 共聴施設経由からCATV事業者経由に切り替えた放送番組の視聴について、「少し違和感があるが受け入れられる」・「全く問題なく受け入れられる」との回答が多数 ➢ 画像・音声について変わらない及び良くなったとの回答が多数
共聴施設からの切り替え	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 従来の視聴が、共聴施設経由の視聴であることや町屋町の組合で維持管理・運営すべき施設であることを「知っていた」との回答が多数 ➢ 共聴施設の不安・課題については、設備の老朽化や自然災害時の不安が挙げられた
案内文書説明会	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 事前説明会を伝える組合長からの案内文書(回覧)について、目を通したとの回答が多数である一方、「読んでいない」との回答もあった ➢ 案内文書について「不信感は特になかった」との回答が多数である一方、詐欺や訪問営業との区別がつかず不信に思ったとの回答もあった ➢ 切り替えに関する対面の説明会について、「あったほうがよい」「とても重要である」との回答が多数であった ➢ あると良いと思う説明会の開催方法は、対面(集合)と個人宅訪問との回答が多数、加えて高齢者への配慮が重要だとの回答があった
その他	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 費用は「現状と同程度がよい」との回答が多数 ➢ 事前の告知や工事、切り替え全体を通して、設備の維持管理の負担軽減や画質の向上などメリットを挙げる声が多く。JWAYの対応への評価も多かった ➢ 一方、JWAYを知らないためどのような企業かを調べたケースもあった